



DiGiRECO.JR

デジレコ・ジュニア 2022年12月号 VOL.57

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校



オリジナル曲作り
応援企画 第2弾

自由なようで自由じゃない！

「作詞」のポイントとヒント

ロック解体新書

緑黄色社会／LITMUS
マカロニえんぴつ／ヤングアダルト
Vaundy／踊り子
リュックと添い寝ごはん／青春日記
さとうもか／オレンジ

参加者募集

KEIONGAKUBUSEMINAR
軽音楽学セミナー

KEIONGAKUBUSEMINAR
軽音楽学セミナー

KEIONGODOENSOUKAI
軽音合同演奏会

全国学校軽音楽部協会は 「音楽やバンド活動を通して、 これからの人材を育てる」 の理念のもと高等学校軽音楽部の 活動を応援しています。

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション」「チームワーク」「クリエイティビティー」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動だと認知されてきたからだと思います。

私たちは支援活動を推進するには、公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、本協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会



keionkyo.org

寄付をお願いします

皆さまのご支援をお待ちしております



ご支援いただいている特別賛助会員の皆様（敬称略／順不同）

株式会社ミュージックネットワーク
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
大阪音楽大学
名古屋芸術大学
宝塚大学
日本工学院専門学校
専門学校 ESP エンタテインメント東京
専門学校東京ビジュアルアーツ
専門学校名古屋ビジュアルアーツ
ビジュアルアーツ専門学校
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
ギブソン・ブランド・ジャパン株式会社
フェンダーミュージック株式会社
有限会社エムエージー
Ableton 株式会社
株式会社トップトラベルサービス
株式会社福々家

DiGiRECO.JR

DiGiRECO.JR デジレコ・ジュニア

■DiGiRECO.JR VOL.57

■DEC・2022 (第11巻11号通巻57号)

■創刊：平成25年12月18日 (水)

■発行：令和4年11月20日 (日)

■監修・発行／特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405

TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

E-Mail：info@keionkyo.org

■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク

中学校・高等学校の部活動を応援する！軽音楽部マガジン

デジレコ・ジュニア
2022年12月号 VOL.57

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校

本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご連絡ください。

編集長の言葉 ...4

配布校リスト ...6

お知らせ

軽音協イベント・カレンダー ...5

主催大会開催のお知らせ ...12

主催大会動画公開のお知らせ ...13

みんなの軽音楽部

東京都：東京都立小川高等学校 ...10

神奈川県：神奈川県立上鶴間高等学校 ...11

特集

自由なようで自由じゃない！
「作詞」のポイントとヒント ...14

CONTENTS

ロック解体新書 ...21

緑黄色社会／LITMUS

マカロニえんぴつ／ヤングアダルト

Vaundy／踊り子

リュックと添い寝ごはん／青春日記

さとうもか／オレンジ

音楽／エンタメ業界の仕事 2022 ...26



人と違うことに挑戦しよう…無から有を生む

今月号は先月に引き続き、オリジナル楽曲作りに関係するテーマの中でも「歌詞」を取り上げた特集です。楽器の演奏は簡単ではありません、難しいです。一朝一夕にはうまくなりません。しかし、難しいからこそ面白いと感じ、練習に打ち込むことができ、演奏が少しでもできるようになると楽しく、うれしく、もっとうまくなりたいという向上心が芽生えると思います。難しいから挑戦する。続ける。そこに楽器の演奏やバンド活動の醍醐味があるのではないのでしょうか。毎日コツコツと練習する人が少しずつ上達する。実に公平ですね…笑。最初からうまかった人はいません。誰も最初は初心者です。練習を積み重ねた時間や内容に比例して上達します。それはコピーだけでなく、オリジナルの曲や歌詞の制作にも言えることです。何もない「無」から、オリジナル楽曲を作る…「有」を生み出すためにはクリエイティビティー、つまり、創意工夫が重要になってきます。しかも、楽曲制作には王道も、正解もありません。自分の信じる道を進むのみ…です。

後世に名を残した偉人の中のどれだけの人が最初から成功を約束されていたでしょう。周囲からキミには才能がない、間違っている、無理だ、成功しないとクソミソに言われても、発奮し、あるいは意に介さず、自分の信じる道を突き進んだ人が、最後に成功を手に入

れ、周囲から賞賛を浴びたという、嘘のような本当の話は世界中にゴロゴロとあります。未常識なもの(未だ常識になっていないもの)は最初は周囲に理解されないものです。例えば、人々の主な移動手段が馬だった時代の自動車なんかもボロカスな評価だったと言われています。それほど他人の評価とはいいい加減なものであり、勝てば官軍、負ければ賊軍であることは歴史を紐解けば多くあります。人と同じことをしていても大きな成功は望めません。それはオリジナルの曲作りにも言えることです。人と違う発想を持ち、人と違うことを恐れないで前に進みましょう。人と違うことに挑戦しましょう。山で狩猟する際、北の尾根で誰かの鉄砲の音が聴こえたからと言って、北に進んでも既に獲物はいません。山や谷の地形、獲物の習性を考慮した上で、例えば、南に向かうなど、目の前の事象に惑わされず、見えない物を見る努力をし、想像力を最大限に使って予測し、行動することが大切です。狙ったものは簡単に諦めないこと。しつこいほどの執念がなくて、難しいと言われることが達成できるはずがありません。これはバンドの話でもあり、これからの皆さんの人生や生き方にも通じると思います。

では、また次号でお会いしましょう！



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 理事長
日本部活動学会 (JESECA) 理事
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役
mitani@keionkyo.org
Twitter @yoshiyukimitani



全国学校軽音楽部協会



DIGIRECO.JR VOL.57 電子版



YouTubeチャンネル

三谷佳之 YOSHIYUKI MITANI

小学生で電気に興味を持つ。中学生でプリティッシュ・ロックに目覚め、将来はイギリスに住む！と妄想。英語が必須と実感。エレキ・ギターを弾きつつ、ジブセサイザーに興味を持ち、楽器よりも電気に傾倒。国立奈良工業高等専門学校/電気工学科に進学。ロックバンドを組むが、長続きせず。在学中に興味の対象が広告宣伝や販売促進、マーケティングに移る。某電子楽器メーカーに就職後、最新テクノロジーだった通信事業に興味を持ち、9年間の勤務を経て、独立。株式会社ミュージックネットワークを設立。インターネットのない時代から音楽と通信ネットワークの分野で数々の日本初のビジネスを立ち上げる。

2000年の少し前、インターネット業界では当たり前の「コンテンツは無料」というコンセプトを雑誌に応用した「無料雑誌」を思い付き、創刊。2013年、高校の軽音楽部向けの無料雑誌「DIGIRECO.JR」を創刊。2018年、大学の軽音楽サークル向けの無料雑誌「DIGIRECO.SR」を創刊。同年、特定非

営利活動法人「全国学校軽音楽部協会」を設立。2021年、日本部活動学会理事に就任。

音楽面では約15年前にバンドへの興味が再燃。ハードロック系イベントを主催する。その後、主催するよりも出演する方が楽しそう...ということで方向転換。高専生時代から好きだったヘヴィメタルの元祖「BLACK SABBATH」のトリビュート・バンド「BLOOD SABBATH」を結成。年間12回以上のライブを展開。編集長の立場を利用して、BLACK SABBATHのメンバーに会うなど...やりたい放題の公私混同。2013年5月、直訳ロッカーの王様と日本語でBLACK SABBATHの名曲を演奏したアルバム「黒い安息日伝説」を発売。好調な売れ行きに気を良くして、現在、第2弾を計画中。2015年5月、BLACK SABBATHのギタリストであるトニー・アイオミのトリビュート・アルバムに参加。世界デビューを果たす。

●会社のホームページで設立以来の活動を紹介しています



●BLOOD SABBATH (www.bloodsabbath.com)



軽音協イベント・カレンダー

特定非営利活動法人 (NPO 法人)

全国学校軽音楽部協会

TEL : 045-913-0901 info@keionkyo.org



KEIONGAKUBUSEMINAR

軽音学ぶセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる



1/29 (日)

群馬県

群馬県立新田高等学校

2/4 (土) - 5 (日)

東京都

専門学校東京ビジュアルアーツ

参加無料

複数の高校を集めた技術講習会です
パートごとに初級・応用の講義を実施
生徒はプロの講師から直接教わります
参加校・顧問間の交流を促進します

KEIONGAKUBUSEMINAR

軽音学ぶセミナー

GarageBand 完全マスター



11/23 (祝)

東京都

公益財団法人かけはし芸術文化振興財団 (ホール)

12/10 (土)

愛知県

名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校

12/11 (日)

大阪府

ビジュアルアーツ専門学校大阪

参加無料

- ① GarageBand のインストールから各機能の使い方まで紹介 (60 分)
- ② 自習時間。わからないことは講師が親切丁寧に説明します (90 分)
- ③ 自作曲を発表。来た時は未経験者、帰る時は完全マスター (30 分)

KEIONGODOENSOUKAI

軽音合同演奏会

練習の成果を発表し、他校からも学べる練習試合



12/17 (土)

愛知県

専門学校名古屋ビジュアルアーツ

2/25 (土)

東京都

専門学校東京ビジュアルアーツ

参加無料

複数の高校を集めた合同演奏会です
演奏後、講師から講評が受けられます
他校の演奏を見聞きし、参考にします
参加校・顧問間の交流を促進します

DiGiRECO BAND CLINIC

※実施要項を用意しておりますので、右の QR コードからアクセスしてください。
※開催の相談は顧問の先生を通して行ってください。



あなたの学校の軽音楽部に
軽音協が出向きます！

無料

高等学校の軽音楽部をよく知る講師がアンサンブルのアドバイスをしたり、音響や電気の初歩的な知識やサウンドチェックの仕方など、実施校の要望に応じて開催します。



配布校募集!

全国の高等学校で、軽音楽部のある 2,039 校に無料配布しています。

この欄に記載されていない高等学校で本誌を希望される場合は、お手数ですが、当協会までご一報ください。また、誌面に対するご意見・ご要望などがありましたら下記までお寄せください。本誌は広告収入で成り立っており、配布に関する費用は一切、かかりません。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 TEL : 045-913-0901 / FAX : 045-913-1900

■北海道

6187	旭川市	旭川実業高等学校 軽音楽サークル
6190	旭川市	旭川明成高等学校 軽音楽部
6239	旭川市	北海道旭川東高等学校 軽音楽同好会
6240	旭川市	北海道旭川南高等学校 音楽同好会
6243	紋別市	北海道二セコ高等学校 音楽部
6236	伊達市	北海道伊達高等学校 軽音楽部
6465	磯谷町	北海道磯谷高等学校 音楽同好会
6221	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽同好会
6259	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
9350	空知郡	北海道空知高等学校 軽音楽部
9516	釧路市	釧路工業高等学校 軽音楽部
6266	釧路市	北海道釧路高等学校 軽音楽部
6281	厚岸町	北海道厚岸高等学校 軽音楽部
6450	厚岸町	北海道厚岸高等学校 軽音楽部
6186	江別市	北海道江別高等学校 軽音楽部
6287	根室市	北海道根室高等学校 軽音楽部
6197	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6199	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6201	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6203	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6292	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6321	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6218	札幌市	札幌市立札幌高等学校 軽音楽部
6455	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6303	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6296	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6300	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6305	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6308	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6312	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6313	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6316	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6320	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6322	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6475	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6191	札幌市	北海道札幌高等学校 軽音楽部
6393	室蘭市	室蘭市立室蘭高等学校 軽音楽部
6334	室蘭市	室蘭市立室蘭高等学校 軽音楽部
6210	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6213	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6340	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6342	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6343	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6339	小樽市	小樽市立小樽高等学校 軽音楽部
6425	上川郡	上川郡立上川高等学校 軽音楽部
6214	網走市	網走市立網走高等学校 軽音楽部
6381	網走市	網走市立網走高等学校 軽音楽部
6232	川柳町	北海道川柳町立高等学校 軽音楽部
6426	中川郡	北海道中川郡立高等学校 軽音楽部
6195	中川郡	北海道中川郡立高等学校 軽音楽部
9529	苫小牧市	苫小牧市立苫小牧高等学校 軽音楽部
6209	函館市	函館市立函館高等学校 軽音楽部
6222	函館市	函館市立函館高等学校 軽音楽部
6416	函館市	北海道函館市立高等学校 軽音楽部
6420	函館市	北海道函館市立高等学校 軽音楽部
6423	函館市	北海道函館市立高等学校 軽音楽部
6424	函館市	北海道函館市立高等学校 軽音楽部
6389	津別町	北海道津別町立高等学校 軽音楽部
6231	網走市	北海道網走市立高等学校 軽音楽部
6460	紋別市	北海道紋別市立高等学校 軽音楽部
6451	美幌市	北海道美幌市立高等学校 軽音楽部
6471	礼部町	北海道礼部町立高等学校 軽音楽部

■青森県

4457	むつ市	青森県立むつ高等学校 軽音楽サークル
4463	五所川原市	青森県立五所川原高等学校 軽音楽同好会
4466	五所川原市	青森県立五所川原高等学校 軽音楽同好会
4479	弘前市	弘前市立弘前高等学校 軽音楽部
4478	弘前市	弘前市立弘前高等学校 軽音楽部
4470	弘前市	弘前市立弘前高等学校 軽音楽部
4480	弘前市	弘前市立弘前高等学校 軽音楽部
4499	津軽郡	青森県立津軽高等学校 軽音楽部
4501	青森市	青森県立青森高等学校 軽音楽部
4509	青森市	青森県立青森高等学校 軽音楽部
4531	八戸市	青森県立八戸高等学校 軽音楽部
4522	八戸市	青森県立八戸高等学校 軽音楽部
4530	八戸市	青森県立八戸高等学校 軽音楽部
4526	八戸市	青森県立八戸高等学校 軽音楽部
4533	平川市	青森県立平川高等学校 軽音楽部
4535	北津軽郡	青森県立北津軽高等学校 軽音楽部

■岩手県

9536	一関市	一関市立一関高等学校 軽音楽部
4545	一関市	一関市立一関高等学校 軽音楽部
4539	一関市	一関市立一関高等学校 軽音楽部
4549	奥州市	奥州市立奥州高等学校 軽音楽部
4553	奥州市	奥州市立奥州高等学校 軽音楽部
4558	花巻市	花巻市立花巻高等学校 軽音楽部
4567	岩手郡	岩手県立岩手高等学校 軽音楽部
4593	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
9486	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4587	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4589	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4594	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4598	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4602	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4599	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部
4603	盛岡市	盛岡市立盛岡高等学校 軽音楽部

■秋田県

4630	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4633	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4635	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4634	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4682	雄勝郡	宮城県雄勝郡立高等学校 軽音楽部
4687	雄勝郡	宮城県雄勝郡立高等学校 軽音楽部
4682	雄勝郡	宮城県雄勝郡立高等学校 軽音楽部
4693	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4691	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4692	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4697	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部

■宮城県

4698	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4702	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4699	宮城県	宮城県立宮城高等学校 軽音楽部
4705	石巻市	宮城県石巻高等学校 軽音楽部
4716	石巻市	宮城県石巻高等学校 軽音楽部
4731	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4720	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4732	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4750	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4725	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4719	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4730	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4752	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4726	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4743	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4737	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4740	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4728	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4738	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
9501	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4729	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4723	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4722	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4746	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4754	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4747	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4724	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4739	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
9523	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4742	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4755	多賀城市	宮城県多賀城市立高等学校 軽音楽部
4756	多賀城市	宮城県多賀城市立高等学校 軽音楽部
4761	大崎市	宮城県大崎市立高等学校 軽音楽部
4763	大崎市	宮城県大崎市立高等学校 軽音楽部
4764	大崎市	宮城県大崎市立高等学校 軽音楽部
4767	登米市	宮城県登米市立高等学校 軽音楽部
4771	登米市	宮城県登米市立高等学校 軽音楽部
4775	白石市	宮城県白石市立高等学校 軽音楽部
4774	白石市	宮城県白石市立高等学校 軽音楽部
4776	本吉町	宮城県本吉町立高等学校 軽音楽部
4778	名取市	宮城県名取市立高等学校 軽音楽部
4780	亶理町	宮城県亶理町立高等学校 軽音楽部

■山形県

6496	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6504	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6532	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6534	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6534	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6508	酒田市	山形県立酒田高等学校 軽音楽部
9519	酒田市	山形県立酒田高等学校 軽音楽部
4697	天童市	山形県立天童高等学校 軽音楽部
6538	米沢市	山形県立米沢高等学校 軽音楽部

■福島県

6618	いわき市	福島県立いわき高等学校 軽音楽同好会
6559	会津若松市	福島県立会津若松高等学校 軽音楽同好会
6593	会津若松市	福島県立会津若松高等学校 軽音楽同好会
6614	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6550	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6552	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6567	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6570	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6571	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6572	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6574	郡山市	福島県立郡山市立高等学校 軽音楽部
6575	西河内町	福島県立西河内町立高等学校 軽音楽部
6590	福島市	福島県立福島市立高等学校 軽音楽部
6637	福島市	福島県立福島市立高等学校 軽音楽部
6640	福島市	福島県立福島市立高等学校 軽音楽部

■東京都

4950	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4947	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4040	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4954	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4956	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4942	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4949	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4946	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4948	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4941	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4940	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4057	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4952	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4957	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4945	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4961	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4965	千代田区	千代田区立千代田高等学校 軽音楽部
4065	中央区	中央区立中央区立高等学校 軽音楽部
4825	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4824	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4826	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4832	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
3988	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4823	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4053	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4831	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4819	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4820	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4875	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4833	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4822	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4830	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4874	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
3979	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4883	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4884	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4869	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4870	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4872	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4871	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4875	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
4878	港区	港区立港区立高等学校 軽音楽部
5073	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部

■東京都 (続)

5081	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5090	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5089	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5087	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5092	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5086	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
4037	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5074	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
4051	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5089	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5078	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5077	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5075	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5076	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5085	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5108	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
5091	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
4059	文京区	文京区立文京高等学校 軽音楽部
4980	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4981	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4978	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4979	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4016	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4977	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5127	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5122	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5124	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5123	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5125	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5121	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
3984	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5128	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4817	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5050	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4050	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4060	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4816	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4810	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4005	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4814	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4815	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4812	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5059	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5053	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5054	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5055	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5061	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4043	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4070	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
3981	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5134	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5131	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5132	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5130	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5138	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5135	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4068	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4039	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4065	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4990	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4985	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4983	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4982	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4988	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4984	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4036	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4061	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4991	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4908	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4909	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4928	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4041	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4042	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4925	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4920	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4923	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4917	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4915	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4912	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
9449	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4921	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4926	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4052	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4901	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4922	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4919	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4905	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4907	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
3983	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4033	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4904	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4019	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4902	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4906	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4916	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4063	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4921	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4930	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4854	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
3996	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4855	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4857	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4850	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4030	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4837	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4843	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4849	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4062	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
4038	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部
5000	台東区	台東区立台東高等学校 軽音楽部

4864	小平市	東京都立小平南高等学校	フォークソング部	4110	横浜市	神奈川県立松陽高等学校	軽音楽部	4232	さいたま市	さいたま市立浦和高等学校	音楽部	5186	香取市	千葉県南房総高等学校	シンセサイザーオーケストラ部	
4865	小平市	白梅学園高等学校	軽音楽部	9488	横浜市	桐蔭学園高等学校	軽音楽部	4231	さいたま市	さいたま市立大宮北高等学校	軽音楽部同好会	5187	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校	軽音楽部	
4026	昭島市	東京都立坪井高等学校	軽音楽部	9453	横浜市	桐蔭学園中学校男子部	軽音楽部	6659	さいたま市	浦和ルーラル学院高等学校	ギター部	5188	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校	ギター部	
4784	新島村	東京都立新島高等学校	軽音楽部	4142	横浜市	神奈川県立元石川高等学校	軽音楽部	6680	さいたま市	浦和学院高等学校	軽音楽部	5193	山形市	千葉県立成金高等学校	フォークソング同好会	
4785	神津島村	東京都立神津島高等学校	軽音楽部	6831	横浜市	神奈川県立元々尾高等学校	軽音楽部	4241	さいたま市	浦和明の星女子高等学校	軽音楽部	5198	四街道市	千葉県愛宕高等学校	軽音楽部	
4012	清瀬市	東京都立清瀬高等学校	民族音楽部	6894	横浜市	神奈川県立立石浜高等学校	軽音楽部	4238	さいたま市	浦和明の星女子高等学校	軽音楽部	5196	四街道市	千葉県立四街道高等学校	軽音楽部同好会	
4933	西多摩郡	東京都立西多摩高等学校	軽音楽部	4108	横浜市	パシオ学院中学校高等学校	軽音楽部	6689	さいたま市	開成高等学校	ギター部	5201	市原市	千葉県立市原高等学校	軽音楽部同好会	
4936	西東京市	東京都立西東京高等学校	軽音楽部	6765	横浜市	神奈川県立元田高等学校	軽音楽部	4158	さいたま市	埼玉大立さいすみ高等学校	軽音楽部	5202	市原市	千葉県立市原高等学校	音楽部	
4932	西東京市	東京都立保谷高等学校	現代音楽部	6846	横浜市	神奈川県立新高高等学校	バンド部	4161	さいたま市	埼玉大立浦和工業高等学校	軽音楽部	5204	市原市	千葉県立館長館が丘高等学校	音楽部	
3998	西東京市	武蔵野女子学院高等学校	軽音楽部	6874	横浜市	神奈川県立川和高等学校	軽音楽部	4163	さいたま市	埼玉大立浦和高等学校	軽音楽部同好会	5216	市川市	国府台女子学院高等学校	軽音楽部、ギター部	
4937	西東京市	文華女子高等学校	軽音楽部	4122	横浜市	中央大学附属横浜中学校・高等学校	軽音楽部	4166	さいたま市	埼玉大立浦和商業高等学校	ギター部	5221	市川市	市川高等学校	軽音楽部	
4930	青梅市	東京都立青梅総合高等学校	軽音楽部	6759	愛知県	神奈川県立愛川高等学校	軽音楽部	4165	さいたま市	埼玉大立浦和と西高等学校	ギター部 MA	5218	市川市	昭和三学院中学校高等学校	軽音楽部	
4939	青梅市	東京都立多摩高等学校	軽音楽部	6762	徳島県	神奈川県立越前高等学校	軽音楽部	4164	さいたま市	埼玉大立浦和第一高等学校	フォークソング同好会	5208	市川市	千葉県立行徳高等学校	音楽部	
4936	多摩市	大妻多摩高等学校	軽音楽部	6763	徳島県	神奈川県立越前高等学校	軽音楽部	4160	さいたま市	埼玉大立浦和と北高等学校	軽音楽部	5207	市川市	千葉県立行徳高等学校	軽音楽部	
4972	多摩市	東京都立火山高等学校	軽音楽部	6832	伊勢原市	自修館中等教育学校	軽音楽部同好会	4167	さいたま市	埼玉大立岩槻高等学校	軽音楽部	5211	市川市	千葉県立市川(東)高等学校	軽音楽部	
4783	大島町	東京都立大島湾畔国際高等学校	音楽部	4081	伊勢原市	神奈川県立伊志田高等学校	軽音楽部	4168	さいたま市	埼玉大立岩槻商業高等学校	軽音楽部	5220	市川市	千葉県科大付川高等学校	軽音楽部	
3991	町田市	桜葉林高等学校	軽音楽部	4082	伊勢原市	神奈川県立伊勢原高等学校	軽音楽部	4169	さいたま市	埼玉大立岩槻商業高等学校	軽音楽部	5215	市川市	日守学園中学校・高等学校	軽音楽部	
4007	町田市	神奈川県立川口高等学校	軽音楽部	6768	横浜市	横浜實業学院高等学校	軽音楽部	4162	さいたま市	埼玉大立岩槻商業高等学校	軽音楽部	5219	市川市	渋谷教育学園横浜高等学校	軽音楽部	
5005	町田市	東京都立町田工業高等学校	ギター部	6771	横浜市	横浜実業学院高等学校	Play&Produce部	4164	さいたま市	埼玉大立大宮工業高等学校	軽音楽部	5224	市原市	習志野市立立石野高等学校	軽音楽部	
5003	町田市	東京都立町田総合高等学校	軽音楽部同好会	4140	横浜市	三浦学院高等学校	同好会	4165	さいたま市	埼玉大立大宮商業高等学校	フォーク部	5235	横浜市	光栄VERITAS高等学校	軽音楽部同好会	
5007	町田市	東京都立町田総合高等学校	軽音楽部	4108	横浜市	湘南学院高等学校	ギター部	4166	さいたま市	埼玉大立大宮商業高等学校	軽音楽部	5234	横浜市	公立市立横浜高等学校	軽音楽部	
5006	町田市	東京都立野田高等学校	軽音楽部	6769	横浜市	神奈川県立野田工業高等学校	軽音楽部	6724	さいたま市	埼玉大立大宮中央高等学校	単位別定時制 音楽部	5228	横浜市	千葉県立松戸国際高等学校	軽音楽部	
5012	町田市	東和高等学校	ロック研究部	6772	横浜市	神奈川県立横浜実業大津高等学校	現代音楽部	4167	さいたま市	埼玉大立大宮商業高等学校	軽音楽部	5230	横浜市	千葉県立松戸高等学校	ロック部	
4018	調布市	東京都神代高等学校	アコースティックギター部	6773	横浜市	神奈川県立横浜明光高等学校	現代音楽部	6725	さいたま市	埼玉大立大宮高等学校	音楽部	5229	横浜市	千葉県立松戸六実高等学校	軽音楽部	
5013	調布市	東京都立調布南高等学校	音楽部同好会	6800	横浜市	神奈川県立立海高等学校	音楽部	4153	さいたま市	埼玉大立大宮武蔵野高等学校	軽音楽部	5236	横浜市	専修大学松戸高等学校	フォークソング同好会	
4024	調布市	東京都立調布北高等学校	軽音楽部	6883	横浜市	神奈川県立大橋高等学校	軽音楽部同好会	4159	さいたま市	埼玉大立立野高等学校	軽音楽部	5237	成田市	千葉県立下高高等学校	軽音楽部	
5018	東久留米市	東京都立久留米高等学校	ギター部	6888	横浜市	神奈川県立津井北高等学校	ロック部	4237	さいたま市	淑徳と野高等学校	軽音楽部	5238	成田市	千葉県立成田国際高等学校	ギター部、軽音楽部同好会	
5017	東久留米市	東京都立東久留米総合高等学校	軽音楽部	6889	横浜市	神奈川県立立浜高等学校	フォークソング部	4236	さいたま市	大宮開成高等学校	軽音楽部	5240	成田市	千葉県立成田西高等学校	軽音楽部	
5020	東久留米市	東京都立東久留米高等学校	ライトミュージック部	6801	海老名市	神奈川県立海老名高等学校	フォークソング部	4188	ひろしま市	埼玉大立ふじみ野高等学校	軽音楽部	5239	成田市	千葉県立成田北高等学校	軽音楽部同好会	
4028	東村山市	東京都立東村山高等学校	軽音楽部	4123	海老名市	神奈川県立中央東海高等学校	軽音楽部	4206	羽生市	埼玉大立羽生高等学校	軽音楽部同好会	5247	千葉市	敬愛学園高等学校	軽音楽部	
5021	東村山市	日桜高等学校	軽音楽部	4079	海老名市	神奈川県立有馬高等学校	軽音楽部	4207	越谷市	敬愛教育学園鶴岡高等学校	ロックバンド同好会	5270	千葉市	流経学園音楽部	軽音楽部	
4073	東村山市	東京都立東村山高等学校	軽音楽部	6766	鎌倉市	湘南学院高等学校	Rock Music 愛好会	4202	越谷市	埼玉大立三郷高等学校	軽音楽部	5271	千葉市	千葉県立三郷高等学校	軽音楽部	
5022	東村山市	明法高等学校	軽音楽部同好会	6803	鎌倉市	鎌倉学園高等学校	フォークソング同好会	4209	越谷市	埼玉大立越谷高等学校	軽音楽部	5261	千葉市	植野学園大附属高等学校	ギター部	
5023	東大和市	東京都立東大和高等学校	フォークソング部	6804	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校	日歌会	4210	越谷市	埼玉大立越谷東高等学校	軽音楽部	5248	千葉市	千葉経済大附属高等学校	軽音楽部	
4025	日野市	東京都立日野高等学校	軽音楽部	6833	鎌倉市	神奈川県立七里が浜高等学校	軽音楽部	4211	越谷市	埼玉大立越谷南高等学校	ギター部	5267	千葉市	千葉県立狭山高等学校	音楽部	
5026	日野市	東京都立日野台高等学校	軽音楽部同好会	6849	鎌倉市	神奈川県立深沢高等学校	軽音楽部	4208	越谷市	埼玉大立越谷北高等学校	ギター部	5256	千葉市	千葉県立狭山高等学校	音楽部	
5036	八王子市	順明能高等学校	軽音楽部	4086	鎌倉市	神奈川県立大船高等学校	軽音楽部	4259	越谷市	獨協埼玉高等学校	軽音楽部同好会	5253	千葉市	千葉県立千代田高等学校	ギター同好会	
5040	八王子市	共立女子第二高等学校	サウンドソサエティ部	6862	鎌倉市	清泉学院中学校高等学校	軽音楽部	4177	横川市	埼玉大立横川西高等学校	音楽部	5257	千葉市	千葉県立千葉工業高等学校	フォークソング部	
3982	八王子市	工学院大学附属高等学校	軽音楽部	6807	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校	軽音楽部	4258	加須市	花咲徳栄高等学校	ギター部	5259	千葉市	千葉県立千葉中央・高等学校	フォークソング部	
4047	八王子市	聖(ワロ)学園高等学校	軽音楽部	4120	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎南高等学校	軽音楽部同好会	4204	加須市	埼玉大立不備高等学校	軽音楽部同好会	5245	千葉市	千葉県立千葉東高等学校	フォークソング同好会	
5041	八王子市	帝京八王子高等学校	軽音楽部	4121	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎北高等学校	軽音楽部	4127	吉川市	埼玉大立吉川(美南)高等学校	軽音楽部	5258	千葉市	千葉県立千葉南高等学校	音楽部同好会	
9504	八王子市	東京工業高等学校	軽音楽部	6893	茅ヶ崎市	神奈川県立鶴巻高等学校	軽音楽部	4220	久喜市	埼玉大立久喜工業高等学校	軽音楽部	5261	千葉市	千葉県立久喜高等学校	軽音楽部	
5042	八王子市	東京神心女子高等学校	軽音楽部	6821	厚木市	厚木中央高等学校	軽音楽部	4221	久喜市	埼玉大立久喜商業高等学校	軽音楽部	5272	千葉市	千葉県立土岐高等学校	ギター部	
5033	八王子市	東京女子学院高等学校	軽音楽部	6076	厚木市	厚木北高等学校	軽音楽部	6676	狛江市	埼玉大立狛江商業高等学校	音楽部	5268	千葉市	千葉県立経国学院高等学校	フットボール・フットバクター同好会	
5029	八王子市	東京都立八王子高等学校	軽音楽部	6819	厚木市	神奈川県立厚木高等学校	軽音楽部	4191	狛江市	埼玉大立立川経国高等学校	軽音楽部	5246	千葉市	千葉県立土岐高等学校	軽音楽部	
4027	八王子市	東京都立八王子北高等学校	軽音楽部	6820	厚木市	神奈川県立厚木清南高等学校	軽音楽部	4249	狛江市	秋声学園高等学校	ロック部	5262	千葉市	千葉県聖高等学校	軽音楽部	
5032	八王子市	東京都立八王子森高等学校	軽音楽部	4077	厚木市	神奈川県立厚木西高等学校	軽音楽部	4250	狛江市	西武学園文理高等学校	フォークソング部	5263	千葉市	千葉県明徳高等学校	軽音楽部	
4066	八王子市	八王子学園八王子高等学校	ギター部	4078	厚木市	神奈川県立厚木東高等学校	軽音楽部	4199	熊谷市	埼玉大立熊谷女子高等学校	フォークソング部同好会	5280	熊谷市	千葉県立熊谷南高等学校	軽音楽部	
5064	八王子市	東京都立農業高等学校	サウンド部	6822	厚木市	神奈川県立厚木北高等学校	軽音楽部	4198	熊谷市	埼玉大立熊谷商業高等学校	軽音楽部	5273	熊谷市	千葉県立熊谷南高等学校	フォースティックギター部	
4031	府中市	東京都立府中工業高等学校	軽音楽部	6808	高座郡	神奈川県立栗川高等学校	軽音楽部	4200	熊谷市	埼玉大立熊谷西高等学校	軽音楽部	5274	熊谷市	千葉県立熊谷北高等学校	軽音楽部	
5062	府中市	東京都立府中高等学校	ポピュラーソング部	6827	高座郡	神奈川県立座間高等学校	軽音楽部	4175	戸田市	埼玉大立戸田翔陽高等学校	軽音楽部	5281	熊谷市	千葉県立熊谷東高等学校	フォークロック部	
3986	府中市	東京都立府中西高等学校	軽音楽部	4105	座間市	神奈川県立座間総合高等学校	軽音楽部	4179	鴻巣市	埼玉大立鴻巣東高等学校	軽音楽部	5275	熊谷市	千葉県立熊谷北高等学校	軽音楽部	
5063	府中市	東京都立府中東高等学校	軽音楽部	4100	座間市	神奈川県立相模相模南高等学校	軽音楽部	4180	鴻巣市	埼玉大立鴻巣女子高等学校	ギター部	5282	熊谷市	千葉県立熊谷南高等学校	軽音楽部同好会	
3987	府中市	明徳中学校高等学校	軽音楽部	6909	三浦市	三浦初声高等学校	軽音楽部	6685	坂戸市	埼玉大立坂戸西高等学校	ギター部	5283	熊谷市	熊谷市立熊谷高等学校	軽音楽部	
5067	武蔵川市	拓殖大学第一高等学校	フォークソング同好会	6828	三浦市	神奈川県立三浦南高等学校	総合音楽部	4248	坂戸市	山手国際高等学校	軽音楽部	5285	熊谷市	東京学芸大学附属高等学校	軽音楽部	
5066	武蔵川市	武蔵川高等学校	軽音楽部	6821	三浦市	埼玉県立三浦高等学校	軽音楽部	4152	坂戸市	埼玉県立坂戸南高等学校	アサンプル部	5286	熊谷市	熊谷市立熊谷高等学校	軽音楽部	
5069	武蔵野市	吉野女子高等学校	軽音楽部	6836	小田原市	神奈川県立小田原高等学校	軽音楽部	4215	熊谷市	立教熊谷高等学校	軽音楽部	5290	飯塚市	敬愛大学八王子短期大学	軽音楽部	
5070	武蔵野市	聖徳学園高等学校	軽音楽部	6837	小田原市	神奈川県立小田原北高等学校	定期制 軽音楽部	4216	三郷市	埼玉大立三郷北高等学校	軽音楽部	5289	飯塚市	千葉県立飯塚高等学校	ギター部	
4035	武蔵野市	東京都立武蔵野高等学校	軽音楽部	4087	小田原市	神奈川県立小田原南高等学校	軽音楽部	4243	志木市	鹿沼義塾志木高等学校	英語部軽音パート	5296	長生郡	千葉県立一宮商業高等学校	軽音楽部同好会	
5072	武蔵野市	練成女子高等学校	軽音楽部同好会	4114	小田原市	神奈川県立立西高等学校	電気音楽部	6683	志木市	熊田学園高等学校	軽音楽部	5299	東金市	千葉県芸高等学校	軽音楽部	
4032	福生市	東京都立多摩工業高等学校	軽音楽部	6880	小田原市	相洋高等学校	軽音楽部	4218	春日部市	埼玉大立春日工業高等学校	軽音楽部	9533	柏市	わせがく高等学校	柏キャン(バ) 軽音楽部	
4026	福生市	東京都立福生高等学校	ロック部	6855	森野市	神奈川県立栗野高等学校	サウンド研究部	4219	春日部市	埼玉大立春日高等学校	軽音楽部	5311	柏市	芝浦工業大学柏高等学校	軽音楽部	
4045	立川市	昭和第一学園高等学校	軽音楽部	4131	森野市	神奈川県立栗野普通高等学校	軽音楽部	6695	春日部市	埼玉大立春日東高等学校	ギター部	5308	柏市	千葉県立東柏高等学校	軽音楽部	
5141	立川市	東京都立立川高等学校	軽音楽部	6856	森野市	神奈川県立栗野総合高等学校	軽音楽部	4260	春日部市	春日部共栄高等学校	軽音楽部	5306	柏市	千葉県立柏の葉高等学校	ギター部	
4022	立川市	東京都立立川高等学校	軽音楽部	6857	恵子市	神奈川県立立川高等学校	フォークソング部	4190	所沢市	埼玉大立所沢高等学校	フォーク部	5301	柏市	千葉県立柏南高等学校	軽音楽部	
5142	立川市	立川川高等学校	軽音楽部	6858	恵子市	神奈川県立立川東高等学校	軽音楽部	4176	上野市	埼玉大立上野高等学校	フォークソング研究同好会	5303	柏市	千葉県立柏南高等学校	軽音楽部	
■神奈川県					4113	恵子市	恵子南成中学校・高等学校	軽音楽部	4183	新座市	埼玉県立新座高等学校	軽音楽部	5312	柏市	二曲学舎女子附属中学校・高等学校	軽音楽部
6790	横浜市	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	軽音楽部	6756	横浜市	カリス女子中学校高等学校	軽音楽部	4189	新座市	埼玉県立新座高等学校	軽音楽部	5312	柏市	柏市立柏高等学校	軽音楽部	
6796	横浜市	横浜市立横浜桜木高等学校	軽音楽部	6814	横浜市	横浜市立横浜桜木高等学校	軽音楽部	4245	新座市	埼玉県立新座高等学校	軽音楽部	5316	八千代市	千葉県立八千代高等学校	軽音楽部	
6813	横浜市	横浜翠苑中学校・高等学校	軽音楽部	6823	川崎市	神奈川県立川崎の関東高等学校	軽音楽部	9482	新座市	立教新座高等学校	音楽部	5317	八千代市	千葉県野田高等学校	軽音楽部	
6890	横浜市	神奈川県立観見高等学校	軽音楽部	6834	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4201	深谷市	埼玉大立深谷高等学校	フォーク部	5321	八千代市	千葉県茨城高等学校	軽音楽部	
6891	横浜市	神奈川県立観見総合高等学校	軽音楽部	6847	川崎市	神奈川県立新城高等学校	軽音楽部	4202	深谷市	埼玉大立深谷商業第一高等学校	軽音楽部	5318	八千代市	千葉県立八千代高等学校	ギター部	
6865	横浜市	聖セゼリ学園中学校・高等学校	軽音楽部	4112	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4203	深谷市	埼玉大立深谷商業第一高等学校	軽音楽部	5319	八千代市	千葉県立八千代西高等学校	軽音楽部	
6900	横浜市	白鶴女子高等学校	軽音楽部	6863	川崎市	神奈川県立生田高等学校	軽音楽部	4257	深谷市	正智深谷高等学校	軽音楽部	5320	八千代市	千葉県立八千代東高等学校	フォークソング部	
6911	横浜市	法政女子大学高等学校	軽音楽部	4080	川崎市	神奈川県立立見東高等学校	軽音楽部	4185	川崎市	埼玉大立立見工業高等学校	現代ギター部	5327	茨城県	千葉県立立見高等学校	フォークソング研究同好会	
6149	横浜市	横浜創英中学校・高等学校	軽音楽部	6869	川崎市	神奈川県立立川工業高等学校	軽音楽部	4184	川崎市	埼玉大立立見高等学校	軽音楽部	5328	茨城県	千葉県立茨城高等学校	軽音楽部同好会	
4850	横浜市	神奈川県学園中学校・高等学校	軽音楽部	4092	川崎市	神奈川県立立川高等学校	軽音楽部	4186	川崎市	埼玉大立立見女子高等学校	フォーク部	5329	茨城県	千葉県立茨城南高等学校	軽音楽部同好会	
4148	横浜市	神奈川県立横浜翠葉高等学校	ポピュラーソング部	4093	川崎市	神奈川県立立川北高等学校	軽音楽部	6715	川崎市	埼玉大立立見高等学校	ギター部	5330	茨城県	茨城県立茨城南高等学校	軽音楽部	
6844	横浜市	神奈川県立横浜翠葉高等学校	ポピュラーソング部	4119	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4187	川崎市	埼玉大立立見高等学校	ギター部	5335	水戸市	県立水戸高等学校	音楽部	
6851	横浜市	神奈川県立神奈川工業高等学校	音楽部	417	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4247	川崎市	山手国際高等学校	軽音楽部	5331	水戸市	千葉県立水戸南高等学校	軽音楽部同好会	
6852	横浜市	神奈川県立神奈川工業高等学校	軽音楽部	4144	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4248	川崎市	山手国際高等学校	軽音楽部	5332	水戸市	千葉県立水戸南高等学校	軽音楽部	
6876	横浜市	横浜女子学院高等学校	軽音楽部	6913	川崎市	神奈川県立立見高等学校	軽音楽部	4235	川崎市	川崎市立川崎高等学校	軽音楽部	5336	水戸市	拓殖大学八千代短期大学	軽音楽部	
4151	横浜市	神奈川県立横浜平沼高等学校	軽音楽部	6914	川崎市	神奈川県立立見総合高等学校	軽音楽部	4172	川口市	埼玉大立立川工業高等学校	軽音楽部同好会	9532	水戸市	水戸工業高等学校	軽音楽部	
6758	横浜市	フェリス学院中学校・高等学校	ポピュラーミュージック部	6870	川崎市	川										

5456	東京都	茨城県立大洗高等学校 軽音楽同好会	7217	北杜市	山梨県立北杜高等学校 軽音楽部	7665	瀬戸市	聖力ビタニ女子高等学校 軽音楽部	5707	京都府	京都聖母学院中学校、高等学校 軽音楽部
5459	都府市	茨城県立水戸農業高等学校 軽音楽部	7203	北杜市	帝京第三高等学校 軽音楽同好会	7666	瀬戸市	聖堂中学校、高等学校 軽音楽部	5677	京都府	京都府立観高高等学校 軽音楽部
5466	日立市	茨城県キリスト教伝道高等学校 軽音楽部	7218	北杜市	北杜市立甲陵高等学校 キター同好会	7668	西尾市	愛知県立西尾高等学校 軽音楽部	5681	京都府	京都府立観高高等学校 フォークソング部
5464	日立市	茨城県日立日立商業高等学校 軽音楽部劇同好会				7694	知多郡	愛知県立東浦高等学校 キター部	5680	京都府	京都府立雄略高等学校 軽音楽部
5460	日立市	茨城県日立第一高等学校 軽音楽部	7297	安曇野市	長野県南安農高等学校 軽音楽部	7704	知多郡	愛知県立内海高等学校 音楽部	5710	京都府	京都府立城高高等学校 軽音楽部
5463	日立市	茨城県日立第二高等学校 軽音楽部	7306	安曇野市	長野県松本高等学校 軽音楽部	7710	知多郡	日本福祉大学付属高等学校 音楽部	5685	京都府	京都府立大津高等学校 軽音楽部
5468	日立市	明秀学園日立高等学校 フォークソング同好会	7307	安曇野市	長野県松本高等学校 LMC 部	7679	知多郡	愛知県立知多高等学校 キター部	9526	京都府	京都府立明高高等学校 軽音楽部
5470	鉾田市	茨城県立鉾田第二高等学校 音楽部	7312	安曇野市	長野県明科高等学校 軽音楽部	7679	知多郡	愛知県立横須賀高等学校 軽音楽同好会	5702	京都府	京都府立東横高等学校 フォークソング部
5474	龍ヶ崎町	茨城県立龍ヶ崎第一高等学校 軽音楽部	7234	伊那市	長野県伊那北高等学校 軽音楽部	7697	東海市	愛知県立東海横尾高等学校 フォークソング部	5704	京都府	京都府立城高高等学校 軽音楽部
5475	龍ヶ崎町	茨城県立龍ヶ崎第一高等学校 軽音楽部	7235	伊那市	長野県伊那南高等学校 軽音楽部	7685	日進市	愛知県立日進高等学校 軽音楽部	5703	京都府	京都府立清水高等学校 軽音楽部
5473	龍ヶ崎町	茨城県立龍ヶ崎第二高等学校 軽音楽部	7251	伊那市	長野県長岡高等学校 軽音楽部	7712	半田市	愛知県立半田工科高等学校 音楽部	5682	京都府	京都府立洛西高等学校 軽音楽部
5476	龍ヶ崎町	茨城県立龍ヶ崎南高等学校 軽音楽部	7237	塩田町	長野県塩田高等学校 軽音楽部	7713	半田市	愛知県立半田高等学校 フォークソング部	5675	京都府	京都府立洛西高等学校 フォークソング部
■栃木県			7295	塩田町	長野県山田高等学校 キター部	7714	半田市	愛知県立半田高等学校 軽音楽部	5669	京都府	京都府立洛西高等学校 音楽研究部
5491	宇都宮市	宇都宮短期大学附属高等学校 軽音楽部	7239	岡谷市	長野県岡谷高等学校 軽音楽部	7567	尾島市	愛知県立尾島高等学校 軽音楽部	5672	京都府	京都文教高等学校 軽音楽部
5482	宇都宮市	栃木県立宇都宮女子高等学校 軽音楽部	7231	下伊那郡	長野県阿智高等学校 軽音楽部	7726	豊橋市	愛知県立豊橋工科高等学校 音楽部	5695	京都府	大谷高等学校 軽音楽部
5484	宇都宮市	栃木県立宇都宮高等学校 軽音楽同好会	7232	下伊那郡	長野県阿南高等学校 軽音楽部	7727	豊橋市	愛知県立豊橋高等学校 音楽部	5670	京都府	同志社高等学校 軽音楽部
5487	宇都宮市	栃木県立宇都宮北高等学校 軽音楽部	7246	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	7730	豊橋市	愛知県立豊橋高等学校 軽音楽部	5678	京都府	同志社女子高等学校 軽音楽部
5492	宇都宮市	日々学院宇都宮高等学校 軽音楽同好会	7253	茅野市	長野県東大井町高等学校 音楽部	9500	豊橋市	ルネッサン豊田高等学校 軽音楽部	5049	京都府	平安女子高等学校、高等学校 軽音楽部
5498	佐野市	栃木県立佐野高等学校 軽音楽部	7249	茅ヶ崎市	長野県茅ヶ崎高等学校 軽音楽同好会	7735	豊田市	愛知県立豊田工科高等学校 音楽部	5712	京都府	海陽高等学校 軽音楽同好会
5506	沼田市	栃木県立沼田高等学校 軽音楽同好会	7278	茅ヶ崎市	長野県赤穂高等学校 軽音楽部	7736	豊田市	愛知県立豊田高等学校 キター部	5691	京都府	海陽高等学校 軽音楽部
5507	小山町	小山工業高等学校 軽音楽部	7236	佐久市	佐久平総合技術高等学校 軽音楽部	7737	豊田市	愛知県立豊田高等学校 キター部	5713	向日市	京都府立臨高高等学校 フォークソング部
5509	小山町	栃木県立小山南高等学校 軽音楽部	5639	佐久市	長野県岩村田高等学校 軽音楽部	7741	豊田市	愛知県立豊田高等学校 軽音楽部	5716	城陽市	京都府立城高高等学校 軽音楽部
5508	小山町	栃木県立小山北高等学校 軽音楽部	7314	佐久市	長野県野沢南高等学校 軽音楽部	7693	豊田市	北杜高等学校 軽音楽部	5718	相模原市	京都府立城高高等学校 通信課程キター同好会
5524	足利市	足利短期大学附属高等学校 軽音楽部	7315	佐久市	長野県足利高等学校 軽音楽部	9537	豊田市	豊田工業高等学校 軽音楽部	5709	長岡京市	立命館中学校、高等学校 軽音楽同好会
5517	足利市	栃木県立足利高等学校 軽音楽同好会	7256	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	7663	豊明市	星城高等学校 軽音楽部	9503	舞鶴市	舞鶴工業高等学校 軽音楽部
5519	足利市	栃木県立足利高等学校 フォーク部	7257	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	9525	名古屋市	KTC おおさか高等学校 名古屋キャンパス	5728	福知山市	京都府立福知山高等学校 音楽部
5523	足利市	白鷺大学足利高等学校 Music Art Club	7224	小松市	松山学園高等学校 軽音楽同好会	9530	名古屋市	クラーク記念国際高等学校 名古屋キャンパス (音楽部)			
5527	大田原市	栃木県立大田原女子高等学校 フォークソング部	7229	松本市	松本国際高等学校 軽音楽部	9447	名古屋市	愛知県芸術高等学校 ミュージックコース	8040	大阪市	大阪市立桜宮高等学校 音楽部
5532	栃木市	栃木県立宇都宮高等学校 軽音楽部	7228	松本市	信濃むつみ高等学校 軽音楽部	7563	名古屋市	愛知県立豊橋高等学校 軽音楽部	4272	大阪市	大阪府立鶴見高等学校 軽音楽部
5529	栃木市	栃木県立栃木工業高等学校 キター部	7233	松本市	長野県津川高等学校 軽音楽部	7566	名古屋市	愛知県立津川高等学校 軽音楽部	4047	大阪市	大阪府立鶴見高等学校 定時制課程 軽音楽部
5529	栃木市	栃木県立栃木工業高等学校 軽音楽部	7260	松本市	長野県津川高等学校 フォーク部	7570	名古屋市	愛知県立津川高等学校 軽音楽部	8040	大阪市	大阪府立鶴見高等学校 フォークソング部
5540	那須塩原市	栃木県立那須高等学校 軽音楽同好会	7261	上野市	長野県松本北高等学校 軽音楽部	7647	名古屋市	愛知県立昭和高等学校 軽音楽部	9011	大阪市	大阪府立津田高等学校 軽音楽部
5547	日光市	栃木県立今市工業高等学校 軽音楽同好会	7262	松本市	長野県松本工業高等学校 軽音楽部	7648	名古屋市	愛知県立松山高等学校 音楽部	7986	大阪市	昇陽高等学校 軽音楽部
5546	日光市	栃木県立今市高等学校 キター部	7263	松本市	長野県松本北高等学校 キター部	7656	名古屋市	愛知県立瑞穂高等学校 軽音楽部	8039	大阪市	大阪府立吹くやの花園高等学校 軽音楽部
■群馬県			7264	松本市	長野県松本北高等学校 音楽部	7683	名古屋市	愛知県立中央商業高等学校 フォークソング部	7979	大阪市	大阪府立中央高等学校 NMC (軽音楽部)
5557	安中市	新島学園高等学校 軽音楽部	7265	松本市	長野県松本北高等学校 キター部 FMC 部	7684	名古屋市	愛知県立中央高等学校 音楽部	8044	大阪市	大阪府立東尾高等学校 軽音楽部
5562	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 軽音楽部	7266	上伊那郡	長野県上伊那高等学校 軽音楽同好会	7763	名古屋市	愛知県立名古屋高等学校 J & F 部	8019	大阪市	大阪府立東尾高等学校 軽音楽部
5558	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 音楽部	7282	上伊那郡	長野県辰野高等学校 軽音楽部	7766	名古屋市	愛知県立名古屋高等学校 音楽部	7943	大阪市	興南高等学校 軽音楽部
5560	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 軽音楽部	7227	上田市	上田高等学校 軽音楽部	7769	名古屋市	愛知県立明和高等学校 PM 部	7976	大阪市	四天王高等学校 軽音楽部
5565	甘楽郡	群馬県立下仁田高等学校 軽音楽部	7247	上田市	長野県丸井高等学校 軽音楽部	7773	名古屋市	愛知県立緑丘高等学校 軽音楽部	8003	大阪市	清風高等学校 軽音楽部
5570	桐生市	群馬県立桐生高等学校 軽音楽部	7267	上田市	長野県上田高等学校 現代音楽部	7560	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	4276	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5577	吾妻郡	群馬県立吾妻中央高等学校 音楽部	7268	上田市	長野県上田高等学校 軽音楽部	7610	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7959	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5579	吾妻郡	群馬県立長野高等学校 軽音楽部	7269	上田市	長野県上田高等学校 軽音楽部	7610	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8002	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5583	高崎市	群馬県立高崎高等学校 軽音楽部	7270	上田市	長野県上田高等学校 軽音楽部	7613	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8016	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5584	高崎市	群馬県立高崎高等学校 軽音楽部	7252	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	7614	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	9135	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5591	高崎市	高崎健康福祉大学高崎高等学校 軽音楽部	7245	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	7632	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7963	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5590	高崎市	高崎市立高崎高等学校 軽音楽部	7305	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	7657	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7955	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5592	高崎市	高崎商科大学附属高等学校 軽音楽部	7271	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	9538	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8052	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5597	佐波郡	群馬県立玉村高等学校 軽音楽部	7272	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	7674	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7936	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5599	渋川市	群馬県立渋川工業高等学校 軽音楽部	7273	南相馬市	長野県南相馬高等学校 軽音楽部	7682	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8034	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5602	沼田市	群馬県立沼田高等学校 軽音楽部	7275	沼田市	長野県沼田高等学校 軽音楽部	7695	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8057	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5604	沼田市	群馬県立沼田女子高等学校 軽音楽部、キター部	7274	沼田市	長野県沼田高等学校 軽音楽部	7696	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	4286	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5618	前橋市	共愛学園高等学校 F&R 部	7241	千曲市	長野県前橋高等学校 軽音楽部	7700	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8120	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5614	前橋市	群馬県立前橋高等学校 定時制夜間部	7242	千曲市	長野県前橋高等学校 軽音楽部	7703	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7915	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5617	前橋市	群馬県立前橋高等学校 軽音楽部	7280	千曲市	長野県前橋高等学校 軽音楽部	7705	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8041	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5624	太田市	群馬県立新田高等学校 軽音楽部	7285	千曲市	長野県前橋高等学校 軽音楽部	7706	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8041	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5623	太田市	群馬県立太田高等学校 軽音楽部	7253	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	5640	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8091	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5626	太田市	常盤高等学校 軽音楽部	7254	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7747	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8062	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5628	藤岡市	群馬県立藤岡中央高等学校 軽音楽部	7259	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7749	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7993	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5631	富岡市	群馬県立富岡高等学校 軽音楽部	7286	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7750	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7920	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5634	邑楽郡	群馬県立板倉高等学校 軽音楽部	7287	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7751	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8136	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
■新潟県			7288	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7752	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8036	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6925	加茂市	加茂学院高等学校 軽音楽同好会	7289	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7754	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8056	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6945	佐渡市	新潟県立佐渡高等学校 音楽部	7292	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7756	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7998	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6946	佐渡市	新潟県立佐渡高等学校 音楽部	7294	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7759	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7913	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6950	三条市	新潟県立三条高等学校 軽音楽同好会	9506	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7760	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8037	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6955	三条市	新潟県立三条高等学校 軽音楽部	7317	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7761	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7918	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6951	水原市	新潟県立水原高等学校 軽音楽部	7318	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7762	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	7918	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6952	糸魚川市	新潟県立糸魚川高等学校 軽音楽部	7319	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7763	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8090	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6954	十日町市	新潟県立十日町高等学校 音楽部	7320	長野市	長野県長野高等学校 軽音楽部	7764	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8086	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6959	十日町市	新潟県立十日町高等学校 軽音楽部	7296	東頸郡	新潟県東頸郡高等学校 軽音楽部						
6932	上越市	関越学院高等学校 軽音楽同好会	7255	南佐久郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7774	伊賀市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4282	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6939	上越市	高岡高等学校 軽音楽同好会	7300	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部	7788	伊勢市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8130	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6960	上越市	上越高等学校 軽音楽部	7301	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部	7792	伊勢市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7951	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6941	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽同好会	7302	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部	7797	名古屋市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	4289	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6943	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7304	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部	7798	名古屋市	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	7965	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6961	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7283	北佐久郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7800	三重郡	三重県立伊賀高等学校 軽音楽部	8178	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6930	新潟市	新潟県立巻高等学校 キター部	7298	北佐久郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7804	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	8040	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6965	新潟市	新潟県立新潟工業高等学校 音楽部	7249	北佐久郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7807	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	7992	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6974	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽同好会	7279	木曽郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7814	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	7962	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6977	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽部	7279	木曽郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7823	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	8010	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6982	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽部	7279	木曽郡	長野県小海高等学校 軽音楽部	7824	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	8010	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7024	新潟市	新潟県立巻高等学校 キター部	7335	可児市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	9522	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8049	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6970	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 音楽部	7327	岐阜市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7826	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8090	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6973	新潟市	新潟清心女子高等学校 軽音楽部	7366	岐阜市	清美高等学校 フォークソング部	7827	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8119	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7025	新潟市	北越高等学校 軽音楽同好会	7399	岐阜市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7829	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	4284	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6988	新発田市	新潟県立新発田高等学校 キター同好会	7395	土佐市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7831	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8051	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6987	新発田市	新潟県立新発田高等学校 軽音楽部	9510	本巣市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	7834	津市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	7922	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6938	村上市	新潟県立荒川高等学校 軽音楽部				7833	佐賀市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	4292	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
6998	村上市	新潟県立村上高等学校 軽音楽部	7416	伊豆市	静岡県立伊豆中央高等学校 軽音楽部	7840	尾道市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	4273	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7004	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7426	伊豆市	静岡県立伊豆中央高等学校 軽音楽部	7817	鈴鹿市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	9535	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7006	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7462	川崎市	静岡県立川崎高等学校 軽音楽部	7819	鈴鹿市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8069	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
9505	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7462	川崎市	静岡県立川崎高等学校 軽音楽部	7837	鈴鹿市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8084	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7012	南佐賀市	長岡工業高等学校 軽音楽同好会	7439	南相馬市	静岡県立南相馬高等学校 軽音楽部	7838	鈴鹿市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8111	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7017	松本市	新潟県立松本市高等学校 フォークソング同好会	7430	南相馬市	静岡県立南相馬高等学校 軽音楽部	9522	鈴鹿市	三重県立津市高等学校 軽音楽部	8076	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
7019	柏崎市	新潟県立柏崎市高等学校 軽音楽同好会	7515	三島市	日本大学三島高等学校 軽音楽部				8085	大阪市	大阪府立大塚高等学校

8055	堺市	大阪商業大学堺高等学校 軽音楽部	5848	神戸市	兵庫県立神戸北高等学校 軽音楽部	9271	広島市	クラーク記念国際高等学校 広島キャンパス 軽音部	6111	福岡市	福岡県立福岡調音館高等学校 軽音楽同好会
7966	大阪府	大阪府立堺工科高等学校 軽音楽部	5847	神戸市	兵庫県立神戸鈴蘭高等学校 キター部	8367	広島市	広島県立安芸市高等学校 軽音楽部	6100	福岡市	福岡市立博多工芸高等学校 軽音楽部
4283	堺市	大阪府立堺上高等学校 軽音楽部	5792	神戸市	兵庫県立須賀丘高等学校 キター同好会	8375	広島市	広島県立可部高等学校 軽音楽部	6104	福岡市	福岡市立博多工業高等学校 軽音部
7967	堺市	大阪府立堺西高等学校 軽音楽部	5829	神戸市	兵庫県立東通高等学校 軽音楽部	8380	広島市	広島県立祇園北高等学校 軽音楽部	6129	福岡市	福岡市立福岡高等学校 キター部
7968	堺市	大阪府立堺東高等学校 軽音楽部	5799	神戸市	兵庫県立舞子高等学校 軽音楽部	8388	広島市	広島県立五日市高等学校 軽音楽部	6130	福岡市	福岡女子学院高等学校 軽音楽同好会
7999	堺市	大阪府立成美高等学校 軽音楽部	5841	神戸市	兵庫県立五木高等学校 軽音楽部	8402	広島市	広島県立島影美高等学校 軽音楽部	9448	福岡市	北海芸術高等学校 福岡フライットキーン(バス) 軽音楽部
8020	堺市	大阪府立北高等学校 軽音楽部	5818	神戸市	兵庫県立兵庫高等学校 キターアンサンブル部	8404	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽同好会	6122	福岡市	立花高等学校 軽音楽同好会
8081	堺市	大阪府立登美丘高等学校 フォーキング部	5819	神戸市	兵庫県立夢野台高等学校 キター部	8406	広島市	広島県立立花工業高等学校 軽音楽部	6121	福岡市	福岡県立立花産業高等学校 軽音楽同好会
8089	堺市	大阪府立東百舌鳥高等学校 軽音楽部	5852	神崎郡	市川高等学校 キター同好会	8409	広島市	広島県立広島国家高等学校 軽音楽部	6173	北九州市	伊予学園高等学校 軽音楽部
8097	堺市	大阪府立豊盛高等学校 音楽部	5869	神戸市	神戸女学院高等学校 軽音楽部	8421	広島市	広島県立広島商業高等学校 軽音楽部	6175	北九州市	九州国際大学付属高等学校 軽音楽部
8105	堺市	大阪府立美原高等学校 軽音楽部	5862	高宮市	仁川学院高等学校 軽音楽部	8429	広島市	広島県立高陽高等学校 キター部	6150	北九州市	高陽高等学校 軽音楽部
8111	堺市	大阪府立福泉高等学校 軽音楽部	5856	高宮市	西宮市立西宮東高等学校 軽音楽部	8430	広島市	広島県立高陽東高等学校 軽音楽部	6171	北九州市	自由ヶ丘高等学校 軽音楽同好会
8115	堺市	大阪府立鳳凰高等学校 フォークソング部	5858	高宮市	兵庫県立西宮甲山高等学校 軽音楽部	8413	広島市	広島市立基町高等学校 フォークソング部	6155	北九州市	常盤高等学校 軽音楽部
4270	堺市	東大台高等学校 軽音楽部	5854	高宮市	兵庫県立瑞穂高等学校 軽音楽部	8416	広島市	広島市立舟入高等学校 軽音楽部	6162	北九州市	真庭高等学校 軽音楽部
4301	堺市	大阪府立泉陽高等学校 PMC	5872	高宮市	兵庫県立西脇高等学校 キター部	8416	広島市	広島大学附属高等学校 音楽班	6180	北九州市	東筑紫学園高等学校 キター部
4300	堺市	初志立命館高等学校 新音楽研究部	5878	川西市	兵庫県立川西緑台高等学校 軽音楽部	6028	広島市	広島学館 広島高等学校 フォークソング部	6159	北九州市	美萩女子高等学校 軽音楽部
4285	堺市	大阪府立金岡高等学校 軽音楽部	5881	川西市	兵庫県立猪名川高等学校 軽音楽同好会	8437	広島市	広島高等学校 軽音楽部	6153	北九州市	福岡県立小倉東高等学校 音楽部
8082	三島郡	大府市立東高等学校 軽音楽部	5893	松江市	兵庫県立北庄産業高等学校 軽音楽部	8440	広島市	修進中学校、修進高等学校 音楽班	6168	北九州市	福岡県立小倉工業高等学校 キター部
7978	四国郡	大阪府立西條高等学校 軽音楽部	5884	多可郡	兵庫県立多可高等学校 軽音楽同好会	8448	広島市	進徳女子高等学校 軽音楽部	6174	北九州市	福岡県立立花高等学校 フォーク同好会
4294	守口市	大阪国際高等学校 軽音楽部	5887	丹波市	兵庫県立柏原高等学校 キター部	8449	広島市	聖徳中学校、高等学校 軽音楽部	6165	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
4271	守口市	大阪電気通信大学高等学校 軽音楽部	5888	淡路市	兵庫県立淡路高等学校 キター部	8471	広島市	比治山女子中学、高等学校 フォーク部	6166	北九州市	福岡県立立花高等学校 キター部
7921	守口市	大阪府立戸田高等学校 軽音楽部	5882	朝来市	生野学園高等学校 (バンド部)	8457	広島市	広島県立大楠高等学校 音楽部	6178	北九州市	豊国学園高等学校 軽音楽部
4297	守口市	大阪府立守口東高等学校 軽音楽部	5738	新あわじ市	兵庫県立淡路三原高等学校 音楽部	8470	三原市	如水館高等学校 軽音楽部	6147	北九州市	明治学園高等学校 器楽部
4297	松原市	阪南大学高等学校 軽音楽部	5904	尼崎市	園田学園高等学校 フォーキング部	8435	三次市	広島県立三次高等学校 音楽部	6183	柳川市	七森高等学校 軽音楽部
7978	松原市	大阪府立松原高等学校 軽音楽部	5895	尼崎市	尼崎市立尼崎双星高等学校 アコースティックギター部	8373	山県郡	広島県立加計高等学校 軽音楽部	長良長部	長崎県	活水高等学校 軽音楽同好会
8006	松原市	大阪府立生野高等学校 軽音楽部	5905	尼崎市	百合学院高等学校 フォーキング部	8374	山県郡	広島県立加計高等学校 分校(バンド同好会)	8824	長崎県	純心中学校、純心女子高等学校 軽音楽同好会
8067	松原市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部	5901	尼崎市	兵庫県立神崎工業高等学校 軽音楽部	8455	山県郡	広島県立千代田高等学校 軽音楽部	8866	長崎県	長崎工業高等学校 軽音楽部
8059	豊原市	香里ヌヴェール学院中学校、高等学校 軽音楽部	5897	尼崎市	兵庫県立尼崎工業高等学校 軽音楽部	8463	山県郡	広島県立新庄高等学校 音楽部	8867	長崎県	長崎五成高等学校 軽音楽部
8008	豊原市	大阪府立西豊原高等学校 フォークソング部	5899	尼崎市	兵庫県立尼崎高等学校 軽音楽部	8482	竹原市	広島県立庄高高等学校 軽音楽部	8868	長崎県	長崎県立長崎工業高等学校 キター部
8116	豊原市	大阪府立北かつら町丘高等学校 軽音楽部	5894	尼崎市	兵庫県立河内高等学校 軽音楽部	8376	東広島市	広島県立河内高等学校 軽音楽部	8869	長崎県	対馬高等学校 音楽部
8094	豊原市	同志千里高等学校 軽音楽部	4274	三原市	兵庫県立北庄産業高等学校 軽音楽部	8477	東広島市	広島県立豊田高等学校 軽音楽部	長良長部	長崎県	長崎県立長崎工業高等学校 キター部
8025	刈田町	大阪府立刈田高等学校 軽音楽部	5908	美濃郡	兵庫県立住吉高等学校 フォークソング同好会	8488	東広島市	広島県立豊田高等学校 軽音楽部	8869	長崎県	対馬高等学校 音楽部
7973	刈田町	大阪府立刈田高等学校 軽音楽部	5924	姫路市	淳心学院高等学校 軽音楽部	8382	廿日市市	広島県立宮島工業高等学校 軽音楽部	8909	菊池市	菊池女子高等学校 軽音楽同好会
7996	刈田町	大阪府立刈田高等学校 軽音楽部	5922	姫路市	東洋大学附属姫路高等学校 コーラス部	8432	廿日市市	広島県立佐伯高等学校 軽音楽部	8914	五名市	熊本県立五名工業高等学校 軽音楽同好会
7997	刈田町	大阪府立刈田東高等学校 軽音楽部	5918	姫路市	姫路市立琴丘高等学校 フォークソング部	8467	廿日市市	広島県立廿日市高等学校 キター部	8915	五名市	熊本県立五名工業高等学校 キター部
8014	刈田町	大阪府立千里高等学校 フォークソング部	5931	姫路市	姫路市立飾通高等学校 フォークソング部	8468	廿日市市	広島県立廿日市高等学校 軽音楽同好会	8902	熊本県	ルーテル学院中学、高等学校 軽音楽部
8118	刈田町	大阪府立北千里高等学校 軽音楽部	5917	姫路市	姫路市立姫路高等学校 フォークソング部	8438	廿日市市	山崎学園中等部、高等部 軽音楽部	8907	熊本県	開新高等学校 軽音楽部
8000	摂津市	星翔高等学校 音楽部	5930	姫路市	兵庫県立飾通工業高等学校 キター部	9270	津和野市	広島県立国島高等学校 軽音楽部	8921	熊本県	熊本県立熊本高等学校 アコースティックギター同好会
8033	摂津市	大阪産業女子学院高等学校 軽音楽部	5912	姫路市	兵庫県立姫路工業高等学校 軽音楽部	8475	津和野市	広島県立尾道高等学校 音楽部	8925	熊本県	熊本県立熊本高等学校 キター部
8013	摂津市	大阪府立摂津高等学校 フォークギター部	5932	姫路市	兵庫県立姫路南高等学校 軽音楽部	8473	津和野市	尾道中学校、高等学校 軽音楽部	8936	熊本県	熊本県立清くみ高等学校 軽音楽同好会
4268	泉佐野市	大阪府立佐野工科高等学校 K 音楽部	5911	姫路市	兵庫県立姫路別所高等学校 フォークソング部	9534	津和野市	尾道南高等学校 MUSIC 同好会	8977	熊本県	熊本県立津久井高等学校 音楽部
7984	泉佐野市	大阪府立佐野高等学校 軽音楽部	5921	姫路市	兵庫県立姫路北高等学校 軽音楽部	8445	府中市	広島県立上下高等学校 軽音楽同好会	8922	熊本県	熊本県国府高等学校 軽音楽部
8017	泉大津市	大阪府立泉大津高等学校 軽音楽部	5907	津山市	兵庫県立玉葉高等学校 軽音楽部	8476	府中市	広島県立上下高等学校 フォーク部	8926	熊本県	熊本中央高等学校 軽音楽部
4267	泉南郡	大阪府立泉南高等学校 軽音楽部	5949	明石市	兵庫県立泉南高等学校 軽音楽部	9371	福山市	広島県立泉南高等学校 フォーク部	8931	熊本県	鹿嶋高等学校 軽音楽部
8129	泉南郡	大阪府立泉南高等学校 軽音楽部	9517	明石市	明石工業高等専門学校 音楽部	8387	福山市	広島県立戸手高等学校 軽音楽部	8933	熊本県	尚絅中学校、高等学校 軽音楽同好会
7917	泉南市	大阪府立りんくう翔南高等学校 軽音楽部	長良長部	明石市	明石工業高等専門学校 音楽部	8443	福山市	広島県立松永高等学校 音楽研究部	8943	上益城郡	熊本県立甲佐高等学校 音楽部
7942	大飯町	大阪府立大飯高等学校 軽音楽部	5965	橿原市	聖心学園中等教育学校 軽音楽部	8447	福山市	広島県立神辺高等学校 軽音楽部	8965	八代市	熊本県立八代工業高等学校 軽音楽部
7977	大東市	四條学園高等学校 歌部	5963	橿原市	奈良県立橿原高等学校 Sound Art Society	8479	福山市	広島県立福津高等学校 アコースティックギター部	8940	八代市	秀徳高等学校 軽音楽部
8134	大東市	大阪府立野鶴高等学校 フォークソング部	5962	橿原市	奈良県立駒高高等学校 フォークソング部	8424	福山市	広島大学附属高等学校、高等学校 軽音楽部	9000	大分県	大分県立情報科学高等学校 音楽部
8139	大東市	緑風冠高等学校 軽音楽部	5968	吉野郡	奈良県立十津川高等学校 音楽部	8458	豊田郡	広島県立大崎島高等学校 音楽部	9004	大分県	大分国際情報高等学校 音楽研究同好会
7982	池田市	池田高等学校 アコースティック音楽同好会	5967	吉野郡	奈良県立大淀高等学校 音楽部	8454	豊田郡	広島県立大崎島高等学校 音楽部	9017	竹田市	竹田南高等学校 音楽同好会
7926	池田市	大阪府立園芸高等学校 軽音楽部	5969	五條市	奈良県立五條高等学校 軽音楽部	8520	宇部市	慶進中学校、高等学校 軽音楽同好会	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8068	池田市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部	5973	御所市	奈良県立御所実業高等学校 音楽部	8494	宇部市	山口県立宇部高等学校 器楽部	長良長部	長崎県	長崎県立長崎工業高等学校 キター部
7998	東大阪市	アナン学園高等学校 軽音楽部	5979	御所市	関西中央高等学校 軽音楽部	8498	宇部市	山口県立宇部中央高等学校 軽音楽同好会	8987	えびの市	日寧学園九州国際高等学校 軽音楽部
7945	東大阪市	近畿大学附属高等学校 軽音楽部	5977	堺市	奈良県立桜井高等学校 軽音楽部	8500	下関市	下関国際高等学校 軽音楽部	9072	福岡市	福岡県立福岡高等学校 軽音楽同好会
4269	東大阪市	大府市立東高等学校 軽音楽部	5987	大飯町	奈良県立大飯高等学校 軽音楽部	8558	下関市	嵯峨学園高等学校 軽音楽部	9076	福岡市	福岡県立福岡高等学校 軽音楽同好会
7916	東大阪市	大阪府立みどり南高等学校 軽音楽部	5985	大飯町	奈良県立大飯高等学校 軽音楽部	8559	下関市	山口県立山口高等学校 キター部	9073	延岡市	延岡市立延岡高等学校 軽音楽同好会
7928	東大阪市	大阪府立花園高等学校 フォークソング部	9497	大飯町	奈良県立花園高等学校 軽音楽部	8529	山口市	山口県立山口高等学校 キター部	9073	延岡市	延岡市立延岡高等学校 軽音楽同好会
7991	東大阪市	大阪府立城東工科高等学校 総合音楽部	5994	大天市	天理高等学校 第一部 フォーキング同好会	8502	周南市	泉鏡太郎中学校 軽音楽部	9051	宮崎県	宮崎学園高等学校、高等学校 器楽同好会
8107	東大阪市	大阪府立市立北高等学校 軽音楽部	5991	大天市	奈良県立添上高等学校 音楽部	9552	周南市	山口県立徳山高等学校 軽音楽部	9096	宮崎県	麒麟中学校、高等学校 軽音楽部
8108	東大阪市	大阪府立布施高等学校 軽音楽部	6005	奈良市	青英西高等学校 音楽部	8559	萩市	萩光学院高等学校 軽音楽部	9079	都城市	宮崎県立都城市高等学校 軽音楽部
8109	東大阪市	大阪府立布施北高等学校 軽音楽部	6007	奈良市	東大寺学園高等学校 音楽部	8538	美弥市	成道高等学校 軽音同好会	9078	都城市	都城聖三ニッポン高等学校 音楽部
5737	東大阪市	大阪府立校岡陽高等学校 軽音楽部	6008	奈良市	奈良県立東高等学校 軽音楽部	8538	美弥市	成道高等学校 軽音同好会	9084	日向市	宮崎県立富島高等学校 軽音楽部
8086	東大阪市	大阪府立立日新高等学校 軽音楽部	6002	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽同好会	8579	徳島市	香蘭高等学校 音楽部	9081	北九州市	都城東高等学校 軽音楽部
8087	東大阪市	大阪府立東大寺高等学校 軽音楽部	6000	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽部	8585	徳島市	香蘭高等学校 音楽部	長良長部	長崎県	長崎県立長崎工業高等学校 キター部
4280	藤井寺市	大阪女子短期大学高等学校 軽音楽部	6010	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽部	8600	徳島市	徳島県立山辺高等学校 軽音楽部	9117	うきは市	鹿児島県立大川高等学校 軽音楽同好会
8092	藤井寺市	大阪府立藤井寺工科高等学校 軽音楽部	5996	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	徳島県立山辺高等学校 軽音楽部	9177	久松市	鹿児島県立大川高等学校 軽音楽部
8093	藤井寺市	大阪府立藤井寺高等学校 現代音楽研究部	6009	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	徳島県立山辺高等学校 軽音楽部	9177	久松市	鹿児島県立大川高等学校 軽音楽部
4296	南河内郡	大阪府立南河内高等学校 軽音楽部	8009	奈良市	奈良県立山辺高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	徳島県立山辺高等学校 軽音楽部	9177	久松市	鹿児島県立大川高等学校 軽音楽部
7938	柏原市	関西福祉科学大学高等学校 キター部	8162	伊勢郡	高野山高等学校 軽音楽部、ダンス部	8514	徳島市	徳島県立山辺高等学校 軽音楽部	9177	久松市	鹿児島県立大川高等学校 軽音楽部
8088	柏原市	大阪府立柏原高等学校 キター部	8148	伊勢郡	和歌山県立笠田高等学校 キター部	8618	九尾市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9126	福岡市	福岡県立福岡高等学校 軽音楽部
7974	八尾市	大阪府立八尾高等学校 軽音楽部	8160	高松市	鹿島高等学校 軽音楽部	8626	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9134	鹿屋市	鹿児島県立鹿屋高等学校 軽音楽部
8102	八尾市	大阪府立八尾高等学校 軽音楽部	8144	高松市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8630	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9133	鹿屋市	鹿児島県立鹿屋高等学校 軽音楽部
8103	八尾市	大阪府立八尾高等学校 軽音楽部	8146	高松市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9143	鹿児島市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8104	八尾市	大阪府立八尾高等学校 軽音楽部	8143	高松市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9147	鹿児島市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
7911	富田林市	PL 学園高等学校 軽音楽部	8178	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9190	出水市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
7927	富田林市	大阪府立海南高等学校 軽音楽部	8178	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9158	出水市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
4288	富田林市	大阪府立金剛高等学校 軽音楽部	8176	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9153	出水市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8106	富田林市	大阪府立金剛高等学校 軽音楽部	8173	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
7970	豊中市	大阪府立桜井高等学校 軽音楽部	8176	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8015	豊中市	大阪府立桜井高等学校 軽音楽部	8176	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
4295	豊中市	大阪府立桜井高等学校 軽音楽部	8176	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8113	豊中市	大阪府立豊中高等学校 軽音楽部	8182	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8114	豊中市	大阪府立豊中高等学校 軽音楽部	8183	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8098	豊中市	梅花高等学校 フォークソング部	8188	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8096	豊能郡	大阪府立能勢高等学校 軽音楽部	8184	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
4293	枚方市	常盤啓光学園高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8038	枚方市	大阪府立枚方高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
7957	枚方市	大阪府立豊里高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8070	枚方市	大阪府立長尾高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8121	枚方市	大阪府立枚方高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8123	枚方市	大阪府立枚方高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立海南高等学校 軽音楽部	8634	高松市	香川県立丸亀城高等学校 軽音楽同好会	9146	日置市	鹿児島県立鹿児島高等学校 軽音楽部
8008	真面目市	大阪府立三木高等学校 軽音楽部	8266	姫田市	明誠高等学校 軽音楽部	8740	高知市	高知県立高知国際高等学校 キター部	9211	沖縄県	沖縄県立琉球高等学校 軽音楽部
8126	真面目市	大阪府立三木高等学校 軽音楽部	8266	姫田市	明誠高等学校 軽音楽部	87					

東京都 東京都立小川高等学校 軽音楽部

東京都



部長の小泉虹花さん（2年）
顧問の星野聡子先生（日本史）

部員数：1年生 24名、2年生 16名
（令和4年10月現在）



— まず、自己紹介をお願いします。

小泉：部長を務めている小泉虹花（このは）です。パートはベースをやっている「ノンノンレム睡眠」というバンドをやっています。2年生です。9月の文化祭が3年生の引退になるので、まだ部長になって1ヶ月ほどです。

— 新米部長として大事にしていることは。

小泉：なるべく先輩後輩の関係なく話すことを心がけています。今でもわからないところは先輩に聞いたり、あまり抱え込まないようにして感じはあるのですが、コミュニケーションを取ることによって部の雰囲気は明るくなったりするので、お互いに声をかけやすい環境作りをしています。中学生の時に仲の良い先輩がいてすごく心強かったので、自分もそんな先輩になりたいと思っています。

— 普段はどのような活動をしていますか。

小泉：主な活動場所は視聴覚室と準備室、放送室の3部屋なんですけど、日付ごとに「枠」を設けて、1バンド20分ずつに区切ってローテーションしています。現在12バンドくらいあるのですが、枠の時間以外は教室でそれぞれ個人練習などを

しています。それに、定期的に部活動指導員のコーチを招いて練習を見てもらっています。ベースとドラムの方お2人なのですが、他のパートの方も連れてきていただいたりして、ボイス・トレーニングやバンドのまとまり、オリジナル曲に対していろいろなアドバイスをもらっています。プロの方々に見てもらっていることは、技術の向上にもつながって、小川高校の強みだと思います。

— 部の特徴はどんなところですか。

小泉：学年や性別などを越えて、まとまっている部活動だと思います。少し男子が多めかなと思いますが、男女比は半々ぐらいで、男女混合のバンドもいくつかあります。ガールズ・バンド、ボーイズ・バンドの方が少ないかもしれません。あと、毎年恒例なんですけど、先日の文化祭の後には3年生の引退式を行いました。24名の先輩方から一言ずついただいて、部員から花を送りました。

— 近い目標や課題はありますか。

小泉：今までコロナ禍ということもあって、あまりライブができていなかったんで、自分たちが主体となって行っていきたいと考えています。ライブをすることによって、他の人のプレイを見て技術やセッティング、バンド内での立ち回り方とかも吸収できたりするので、部全体の向

上を図るためにも大事だと思います。今後一番近いのはハロウィンで、他にクリスマス、バレンタイン、卒業ライブ…、それに他校との合同演奏会もあるので、今は年に6～7回ほどライブを行っています。大会に出るバンドはさらにもっと…って感じですね。部員の中には仮装して出てくる人もいて、今年はどうなのかなあ～と楽しみにしています（笑）。

顧問から一言

生徒たちは、お互いのことをよく気遣い合いながらやっているなと常々思います。特に今の2年生は他の学年のこともよく見ていて、本当にすごいなと思っています。まあ、まだ新米なので（笑）、相談を受けて、こうしたら良いんじゃないとアドバイスしている感じです。コロナ禍では学内だけの活動でしたので、これからどんどん外に向けて、1年生、2年生で力を合わせて活動して欲しいですね。それだけの力を持っている部員たちだと思っています。当校は、歴代の卒業生や顧問の先生方のおかげで、学校が軽音楽部を理解して大事にしてくれているため、日々の活動が大変しやすく、とてもありがたいし、恵まれていると思います。生徒たちにはこれからも小川高校の顔として頑張ってもらいたいと思います。

神奈川県立上鶴間高等学校 軽音楽部

神奈川県



部長の金城七海さん（2年）
顧問の夕田哲也先生（国語）

部員数：2年生4名、1年生17名
（令和4年11月現在）



— まず、自己紹介をお願いします。

金城：上鶴間高校の2年生バンド、vibes（バイブス）でベースを担当している金城七海と申します。3年生が9月の文化祭で引退したので部長になりました。軽音楽部の在籍人数は、現在21人です。2年生は、私たちのバンド3名と弾き語りで活動している1名を入れて4人、1年生が17人です。1年生は5バンドあります。

— 普段の練習メニューを教えてください。

金城：軽音楽部でバンドの練習として使える部屋が3つあって、1バンド40分を2回ずつ割り振っています。毎日3部屋をみんなでセッティングしてから各バンドの代表が集まってもらって、要望を聞きながらその日の割り振りを決めています。セッティングを覚えていくっていう意味もあるので、全員ができるように方針としてそうしています。

— 部長として大事にしていることは。

金城：「自由さ」をモットーにしています。部活動として、後輩たちに時間を守るとか基本的な態度とかはきちんとさせていこうと思っていますが、アドバイスできるところはしつつ、音

楽に関することはいろいろ押しついたり縛りを作ったりせず、自分たちでやれるようにしています。私たちの色を影響させないようにすることが個々のセンスにつながっていくと思いますし、そのあたりは先輩から引き継いだ部分でもあります。基本的に、常にみんなが「音楽が好き」って気持ちで活動して欲しいし、ガミガミ言われてやるのって良くないと思うんです。それぞれが好きで活動できるように、言うところと言わないところのゲームを意識しています。

— 部の特徴はありますか。

金城：上鶴間高校は、合同演奏会を定期的に主催していて、その時に他校の生徒さんや自分たちが気持ち良くライブができるように環境を整えています。会場作りをスムーズにできるようにしたり、音響や照明もこだわりを持っています。私は照明担当、副部長はPAチームのリーダーもしていて、他に会場作りを指示する人とかもいます。音響や照明は各バンドにそれぞれ担当がいて、演奏がない時に交代しながら……って感じです。何に関しても楽しんでやることを大事にして取り組んでいます。あと、オリジナル曲が個性的でセンスがあると思います。やっぱり自由に音楽を楽しんでいるからだだと思いますし、それが部の自慢です。

— 近い目標や課題はありますか。

金城：バンドごとのレベルアップはもちろんですが、ライブや大会などに参加する時には1つひとつの機会をしっかりとモノにして次につなげていき、大きな大会やイベントに出て、みんなで新しい音楽の世界を見ていきたいと思っています。近い目標でいえば、あと2週間ほどで予選がある秋の大会（神奈川県総文祭軽音楽コンクール）は全バンド共通した次の目標です。

顧問から一言

2年生に対して1年生の人数が多く、1人にかかる負担は大きいと思うので、より広い視野を持って1人ひとりが「頼れる先輩」になって欲しいですね。再来週、代が変わって初の自分たち主催の合同演奏会が控えているので、そこで先輩として、また1年生も成長してくれるだろうと期待しています。部活動なので礼儀などはもちろん大事なのですが、アーティストックに音楽をするために必要な礼儀やコミュニケーションを身につけてもらいたいと思っています。決まりだからやるのではなく、自分たちが好きなことを楽しむためにやるべきことをやる、という人になってもらいたいですね。ここ数年で部としてはまとまりが出てきたのですが、こじんまりせずハングリー精神を持って音楽と向き合い、その中で成長していって欲しいです。

高等学校軽音楽 コンテスト **2023年 春** 開催

中部

第7回 高等学校軽音楽 コンテスト中部大会



詳しくはこちら

1/8 (日)

会場：名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール
時間：12:00～18:00 (予定)

参加募集：東海・中部・北陸地方／10県（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、長野県、山梨県、新潟県、富山県、石川県、福井県）



関東

第2回 高等学校軽音楽 コンテスト関東大会



詳しくはこちら

3/24 (金)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール
時間：10:00～18:00 (予定)

参加募集：関東地方／1都7県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県）



近畿
北陸

第5回 高等学校軽音楽 コンテスト近畿北陸大会



詳しくはこちら

3/30 (木)

会場：宇治市文化センター 大ホール
時間：10:00～18:00 (予定)

参加募集：近畿・北陸地方／2府8県（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、三重県、滋賀県、和歌山県、富山県、石川県、福井県）



愛知

第12回 愛知県高等学校軽音楽大会

1/7 (土)

会場：名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール
時間：10:00～18:00 (予定)

主催：愛知県高等学校文化連盟軽音楽専門部
特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会



詳しくはこちら



これまでの
大会映像は
こちら

YouTube

連絡先

特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

TEL 045-913-0901 / FAX 045-913-1900
Email info@keionkyo.org

続々と追加中!

軽音
ちゃん
ねる

主催大会出場

高校軽音 全246バンド

演奏映像、一挙公開!



全国学校軽音楽部協会
チャンネル登録者数 1350人

ホーム

動画

再生リスト



作成した再生リスト

並べ替え



第1回 高等学校軽音楽コンテスト
関東大会

再生リストの全体を見る



第4回 高等学校軽音楽コンテスト
近畿北陸大会

再生リストの全体を見る



第6回 高等学校軽音楽コンテスト
中部大会

再生リストの全体を見る



第11回 愛知県高等学校軽音楽大
会

再生リストの全体を見る



第5回 高等学校軽音楽コンテスト
中部大会

再生リストの全体を見る



第10回 愛知県高等学校軽音楽大
会

再生リストの全体を見る



【みんなの質問箱】

再生リストの全体を見る



第4回 高等学校軽音楽コンテスト
中部大会

再生リストの全体を見る



第9回 愛知県高等学校軽音楽大会

再生リストの全体を見る



第3回 近畿北陸高等学校軽音楽コ
ンテスト

再生リストの全体を見る



第2回 近畿北陸高等学校軽音楽コ
ンテスト代替企画

再生リストの全体を見る



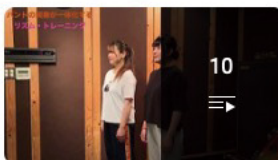
第8回 愛知県高等学校軽音楽大会

再生リストの全体を見る



第3回 高等学校軽音楽コンテスト
中部大会

再生リストの全体を見る



バンドの演奏が一体化するリズ
ム・トレーニング

再生リストの全体を見る



QRコードを読み
取って、チェック!

特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Facebook



自由なようで自由じゃない！

「作詞」のポイントとヒント



オリジナル曲を作るには、歌詞、メロディー、コード進行、各パートのフレーズなどを考えなければなりません。作る順番は特に決まっていますが、他の音楽的な知識が必要そうなものから比べれば、作詞は誰にでも取りかかりやすいと思います。しかし、歌詞はつらつらと思ったことを書いていけば良いというものではありません。そうです、作詞は自由なようで全然自由ではないのです。

もちろん、初めの頃は何も気にせず「まず作ってみる」ことが大切ですが、実際に楽曲として仕上げていくためには、様々なことを気にかけておく必要があります。それは、どうやって歌詞を書いたら良いのかと悩んでいる人にとっても、もう何曲か書いたという経験者にとっても大きなヒントとなるでしょう。

歌詞と音楽の関係を知ろう

軽音楽（ポピュラー・ミュージック）は聴いたり演奏したりするだけではなく、自分たちで楽曲を作ってしまうことも大きな楽しさの1つです。しかし、軽音楽部で楽曲を作る場合は、個人で楽しむというよりも誰かに聴いてもらうことが目的です。言いたいことや思ったことを音楽に乗せ、言葉で「表現」するもの、それが「歌詞」なのです。まず音楽と歌詞の関係性を知っておきましょう。

歌詞とメロディーの関係

歌詞という漢字には「詞」という字が使われています。「詩」ではありません。かつて、私小説的な歌詞が流行した時代には、あえて「歌詩」「作詩」としていたアーティストもいましたが、本来歌詞は詩（ポエム）ではなく、詞（しらべ）です。すなわち、言葉に音楽的な抑揚がついて初めて歌詞になるわけです。

もちろん、歌詞は自分の思った好きなことを書いて構わないのですが、詩、作文、日記、ブログ、ツイッターといったものとは大きく違います。例えば、どんなに良い「詩」であっても、それがそのまま「良い歌詞」になるとは限りません。音楽の一部としてメロディーや演奏と合わさった時に最大の効果がある。それが「歌詞」なのです。

そういった意味では、歌詞の言葉選びは重要です。言い回しや文字数の帳尻合わせ、言葉のイントネーションやアクセント、息継ぎとの関係、セクションの流れ、タイトルやサビにふさわしいキャッチーなワードなど、考慮しなくてはならないことはたくさんあります。さらに、上級

者になれば言葉の「意味」だけではなく、「響き」に重きをおく場合もあります。実際にメロディーに乗せた時の「子音」や「母音」の響き方を重視して、言葉を「音」として捉えて選んでいくということです。

普段聴いている楽曲を、単なる言葉の羅列ではなく、メロディーや演奏との兼ね合いを気にして聴いてみてください。「詩を書く」と「歌詞を書く」ことは、似て非なるものだということがわかってくると思います。

歌詞と伴奏の関係

歌詞は、歌詞だけで単独で成り立っているわけではありません。歌詞とメロディーの他に、歌詞とコード進行、歌詞と各楽器パートのフレーズ、歌詞と全体的な世界観…などの関係も非常に重要です。

ものすごく大げさに言えば、悲しい歌詞の場面に悲しげな響きのコードや演奏があると、その歌詞の悲しさが増して聞こえます。それらをうまく歌詞の感情と合わせて配置できれば、より歌詞の伝えたいことや世界感を膨らませて聞

かせることができます。逆のパターンとして想像してみてください。例えばドラマや映画のワンシーンで、主人公が悲しみに暮れるシーンのバックに、切ない音楽が流れているとします。その音楽に歌詞をつけるとして、「今日も快晴で元気いっぱい！」などは、どう肯定的に見てもそのシーンには合いません。

同様に、歌詞と演奏のイメージがかけ離れていると、楽曲としてのまとまりに欠けてしまいます。各楽器のフレーズだけではなく、音色や音量なども歌詞の世界観を左右します。優れた楽曲は、歌詞とメロディーとコード進行、そして全体のアレンジがお互いを生かすような作りになっています。それぞれの関係性を考えながら作詞することを目指しましょう。

歌詞を書くタイミング

順番として、まず先に歌詞を書いてしまう方法と、ある程度メロディーや楽曲の形ができてから歌詞を乗せる方法があります。どちらが正しいというわけではありません。慣れてくれば、歌詞とメロディー、あるいはコード進行も同時に思い浮かぶこともあります。

先に歌詞を書いてテキトーに抑揚をつけて読んでいくと、「ハマる」メロディーに出会うこともあります。また、思いついたメロディーを口ずさんでいると、「ハマる」言葉が見つかることもあります。どちらにせよ、言葉の意味だけではなく、メロディーや楽曲に合わせていく作業が生まれます。また、1コーラス目ができても先が続かない、サビはできたけどAメロが出てこない…など、生みの苦しみもついて回ります。

普段から、気になったり思いついたワードや出来事をメモっておく習慣をつけ、ストックしておくことが効果的です。そして、バンドの強みは「共同作業」できることです。歌詞作りも、メンバー間でアイデアを出しながら決めていくことも有効です。



▲作詞を始める前に、まず歌詞はどんなものなのかを理解しておこう

「テーマ」を決めよう

作詞の方法は千差万別です。突然キャッチーな言葉が思いついて、そこから全体へ膨らませていったり、ラララ〜とメロディーを口ずさんでいたら、それに合う歌詞が浮かんだり…。しかし、作詞に慣れていない場合は、マクロからミクロへ、アウトラインを決めてからディテールを作っていく方が作りやすいと思います。まず、書きたいことの「テーマ」を決めていきましょう。

大枠の「テーマ」から決めよう

歌詞は、日本では楽曲の良し悪しを測られることもあるほど重要なピースです。しかし、本格的な歌詞を書くための言葉選びや、音楽的で、なおかつ人の共感を得られる文章は、やはり多くの経験が必要となります。最初から難しいことは考えず、素直に自分の思ったことを歌詞にしていきましょう。

とはいえ、特定の個人への攻撃的な言葉や差別用語など、聞いて気持ちが悪くなる内容や単語は避けた方が良いでしょう。

まずは、「どんな内容にするのか」という大きな枠から考えてみるのが、作詞の第一歩です。思ったこと、感じたこと、言いたいこと…。1曲を通して何を伝えたいのかがはっきりしていると、歌詞も作りやすく、内容もまとまりやすくなります。下の表のように項目別に考えてみると整理がつくと思います。他にも、季節や物

語の中心になる場所なども明確にしておくとういでしょう。

演出を考えよう

リアリティーのある歌詞を書くには、シチュエーションを考えていくことが近道です。家の中で、学校で、街中で、昼間に、夕方に、夜中に、誰が、誰と、何を、どうして…と、いわゆる「5W1H」を設定してみましょう。

また、言いたいことを直接的に何の比喻もなくストレートに表現するのか、何かに例えたりして間接的に匂わすのか…も大事な演出方法の1つです。直接的な表現は、メッセージ性がとても強くなりますが、脚色されていない分、すべてがそのまま伝わり、書き方によっては面白みのない、単なる個人の主張に終わってしまう場合もあります。

逆に、間接的に一見何でもないことに裏の意



▲等身大の日常生活の中から題材を決めていくことから始めてみよう

味を持たせたり、ダブル・ミーニングにしたりと、何かに置き換えて表現することで共感が得やすくなります。直接的ではないので、思い切った感情でもオブラートに包んで伝えることができますが、複雑すぎると伝わりにくかったり、少し高度な書き方だともいえます。

テーマの選択肢の例

フィクション or ノン・フィクション	「フィクション」とは、事実ではない創作された話のことです。恋愛、友情などから妄想や理想、SF的な空想にいたるまで、物語のネタは無限大です。イメージを膨らませて自由に創作しましょう。対して、実体験や本当にあったことなどの話をもとにすることを「ノンフィクション」といいます。日常の出来事だけではなく、ニュースになった事件や見聞きしたことを題材にしても良いでしょう。まったくの事実だけではなく、少し脚色しても構いません。
主人公は自分 or 自分以外	物語の主人公が自分の場合、書きやすくメッセージが伝わりやすくなります。感じたこと、思っていること、経験したことなどを一人称で書きます。また、自分は語り部となって自分以外の人の物語を作ることできます。自分を他人や動植物、無機物、過去や未来の自分、異性に置き換える場合もあります。
舞台は現在 or 過去、未来	現在の状況や気持ちを大事に、「今」「この一瞬」にスポットを当てたり、未来のために今をどう生きたいか…といった歌詞はリアリティーがあります。しかし、子供の頃の思い出、あの夏の出来事、恋人との出会いから別れ、数年後の未来予想図などは、共感できることが多いテーマです。
ポジティブ or ネガティブ	「こうなったら楽しいな」「こうしよう!」…という未来志向で前向きな感情は、アップ・テンポの元気な楽曲に似合います。一方、悲しく切ない感情をテーマにした歌詞も共感を得やすい題材です。辛いことがあったけど負けないぞ、悲しさを乗り越えて…などのステップを作っても良いでしょう。
自分に向かって or 誰かに対して	感情を訴える相手を想定してみましょう。自分に向かって「頑張るぞ」「バカだったな」「負けるな」…などとメッセージを送ったり、自分を客観的に見た視点からの気持ちを綴っても良いでしょう。また、好きな人や友達、仲間、家族、ペットといった身近なものから、自然や社会など、対象は様々です。

「構成」を考えよう

テーマが決まって、大枠の内容ができたら、それを「どう聴かせるか」の構成を考えましょう。映画や芝居の脚本と同じように、大きなテーマをわかりやすく、より良く伝えるためには、ただ単に言いたいことを連ねるのではなく、「歌詞」として成立させる構成を考えることが大事です。その作業をすることによって、楽曲自体のアレンジや曲調が決まっていくこともあります。

ロックの楽曲構成

クラシックもジャズもロックも、それぞれにドラマティックな楽曲構成をしています。現代のポピュラー・ミュージックであるロックやジャズは、わずか数分の時間の中に様々なドラマを展開するようにできています。

ロックの場合、文節やコード進行のまとまりのことを、AメロやBメロといった「セクション」にわけて考えます。多くの楽曲は、イントロから始まって1コーラス目のAメロ→Bメロ→Cメロ（サビ）と続き、間奏を挟んで2コーラス目に入る…といった流れでできています。構成には様々なパターンがあり、歌詞の流れやドラマの作り方、アレンジの方向性に応じて変わります。また、ギター・ソロなどの前後に「大サビ」と呼ばれるDメロがあり、物語をドラマチックにする場合もあります。

歌詞やメロディー、コード進行などを考える時には、こういったロックならではの楽曲構成を考えながら、どんなふうにも物語を展開させるのかなど、全体像をイメージして作ることが大事です。一遍の短い物語を編むように、楽曲のテーマに沿って、言いたいことに向かってどう物語を進めていくのか…など、聴く人の立場になって俯瞰で作品を見ながら進めていくことが大切になってきます。

セクションの内容例

Aメロ	基本的に物語のスタートである「起」となるセクション。あまり感情を出さずに状況説明をするのが常道です。1コーラス目が「現在」の話なら、2コーラス目では過去に戻ったり、視点を変えると効果的です。
Bメロ	Aメロとサビの橋渡しの役割を持つセクション。Aメロを引き継いだ内容だったり、Aメロと逆説的な内容で膨らませることによってサビが生きてきます。2コーラス目でも同じ手法をすると安定感が出ます。
Cメロ（サビ）	楽曲の核となる部分。通常、すべてのセクションはサビのために用意された布石です。最も言いたいメッセージがリフレインされるので、直球、変化球など様々な手法を考えて耳に残る印象的な言葉を探しましょう。
Dメロ	2コーラス目の後やギター・ソロの前後などに出てくる、今までとは違った世界観を持ったセクション。「大サビ」とも呼ばれます。楽曲に膨らみを持たせる「演出」として重要なセクションですが、なくても問題ありません。

物語の流れを考える

歌詞を書くという作業は、映画やドラマを作ることに近いかもしれません。物語を作る時の基準の1つとして「起承転結」があります。物語の始まりである「起」から、それを引き継ぐ「承」、物事が一変する「転」、そしてそれらが解決する「結」という流れが大事だということです。

もちろん、必ずこうしなければいけないというわけではなく、いきなりサビから始まる楽曲も大きなインパクトがあります。感情のおもむくままにただ書いていくのではなく、聴く人の気持ちになって考えてみましょう。

例えば「片想い」をテーマに考えてみましょう。最も言いたいことは「好きだと伝えたい」です。クライマックスであるサビでこの気持ちを言うために、どうAメロやBメロの歌詞を持っていけば良いのかを考えていきます。基本的には、歌い出しである1コーラス目のAメロは、状況説明や登場人物紹介など行い、聴いている人をその世界に引き込みます。対してBメロは、サビへの橋渡しとしてAメロとは違ったアプローチが効果的です。Aメロが切なければ明るい内容、元気な感じなら寂しく…と、逆の感情を持ててきても良いでしょう。そして、サビにキャッチーな言葉を持ってくれば、単なる「好き」という感情にも深みが出てきます。

2コーラス目は1コーラス目とは違った角度からの書き方にするのがセオリーですが、もちろん、それがすべてではありません。ショート・ムービーの脚本を書くようなつもりで物語を作っていきます。

◀物語の作り方や言葉の選び方などを読書や映画鑑賞で身につけよう



歌詞も「音楽の一部」と捉えよう

歌詞が、詩や日記、ブログと違うことの最も大きな点は、「歌詞には必ずメロディー（音程やリズム）がつく」ということです。言葉にも当然ながら「音」があり、単語や文章はアクセントやイントネーションによって感情の伝わり方が変わります。そう考えると、歌詞も「音楽」の一部であるとイメージできると思います。歌詞の言葉としての音色（ねいろ）や響きに注意を払うことも大切です。

「音」を考えた言葉選び

歌詞は、声によって発せられるため、声質や性別、歌い方によって音色（ねいろ）や響きが変わります。しかし、多くはその前に言葉そのものが持つ音色も考慮して作られています。

その最もわかりやすい例が「母音」です。日本語は母音が強い言語なので、母音を考えた歌詞作りがされていると「言葉の音」が生きてきます。例えば、メロディーがだんだん上がって最後の音はロング・トーンで伸ばす…といったものであった場合、「私にー」と母音が「い」だと広がりず発声も難しくなります。しかし、「私はー」と母音が「あ」なら、口を大きく開けて響かせることができます。

また、ラップでよく見られる「韻を踏む」という歌詞の作り方は、母音の言語である日本語にとって非常に重要なポイントです。

さらに、「母音／子音」の他にも、「濁音／鼻濁音」「破裂音」「促音（小さい“つ”）」「拗音（小さい“や”、“ゆ”、“よ”など）」といった言葉を、音として捉えることも大事です。ちなみに、歌詞をより正確に伝えるためには、そういった言葉の音にこだわって歌った方がベストです。いわゆる「滑舌の良さ」とは、それらを重要視することでもあります。

▶言葉が持つ音色（ねいろ）も立派な音楽の一部です



アクセントやブレスの位置

標準語には、あまりアクセントやイントネーションがありません。しかし、歌詞には音程がつくため、言葉のどこにアクセントがあるのかは大事なポイントとなります。

例えば、「わたしは」という4文字を、順番にアクセントをつけて読んでみてください。多分、「た」と「し」は言葉として違和感があると思います。例えば、こういった部分にアクセントや高い音程が組み合わさっていたり、小節の1拍目になっていると、言葉が伝わりにくくなる可

能性があります。

また、歌う時の「ブレス（息継ぎ）」が、単語の途中に入ると意味が分かりにくくなる場合があります。「わたし（V）は」であれば自然ですが、「わた（V）しは」だと少し不自然に聞こえます。歌詞にメロディーが乗ってきたら、ブレスの位置も考えてみましょう。

しかし、これらはメロディーのリズムを優先したり、注目させるという、あえての狙いを持って作られることもあります。他にも、シンコペーション、ロング・トーン、音程の変化、スタッカートやテヌート…など、メロディーと歌詞の関係を大事にしながら作詞しましょう。

「一音一語」な日本語

英語の「I love You」は3音ですが、日本語の「あいしてる」は5音です。もちろん、中には「アラビュ」と1音、「あいしてる」と2音で歌ってしまうメロディーも数多くありますが、日本語の歌詞の場合は言葉が聞き取りにくくなる危険性があります。

ミュージック・ビデオのように、歌詞が文字で見られるのであれば別ですが、軽音楽部の場合はライブで歌うことが基本なので、歌でしっかりと歌詞が伝わる必要があります。歌い方やメロディーの作り方にも関わりますが、日本語の響きも意識しましょう。

言葉とメロディーと拍の関係

A



メロディーが1拍目のアタマから始まり、歌詞も同様に小節の最初から始まるパターン。伴奏も含め、すべてが同時に始まるのでインパクトが大きくなります。激しい楽曲のサビに合う作り方です。

B



一般的に単語のアクセントがない部分を小節の1拍目にするパターン。歌詞の伝わりやすさよりも、弱起（アウフタクト）なメロディーのリズムを重視したケースによく使われます。

C



メロディー的には弱起だが、単語の切れ目が小節の始まりと合っているパターン。弱起なメロディーのリズムを生かしながら、歌詞を聞かせやすい作り方です。後から合わせるのは難しいかもしれません。

「伝える」作詞を考えよう

学校の部活動である「軽音楽部」という場では、単に思ったことや言いたいことを歌詞にしていけるだけでなく、「表現」の1つとして言葉の選び方や紡ぎ方を考えていくことも大切です。歌詞には文字数やセクションの性格といった制限があり、その中で伝わりやすい言葉選びをすることは簡単ではありません。少し「日本語」としての側面から考えてみましょう。

言葉選び

日本語は、世界的にみても比較的難しい言語だといわれることがあります。ひらがな、カタカナ、漢字、英語を使い分け、名刺、動詞、形容詞…においても様々な言い方があります。例えば、一人称でも「私」「僕」「俺」「自分」「あたし」「オイラ」「我」「オラ」「アタイ」「わし」…などと選択肢が多い日本語では、言葉選びが歌詞の世界観に大きな影響を与えます。

また、大阪、沖縄、東北といった方言、流行りの話し言葉が歌詞になった楽曲も多く、作詞は国語の勉強になりつつ、コミュニケーション能力や伝達力の向上にもつながりそうです。

では、歌詞にどんな言葉や表現の「日本語」を使えば良いのでしょうか。中央大学杉並高等学校の国語教師であり、音楽部顧問を20年務めておられる、大館瑞城先生の力をお借りして考えてみましょう。

「部活動」での歌詞作り

大館先生によれば、高校軽音楽部の世界では、伝わりやすい言葉選びは重要なポイントだということです。音源制作をしている学校は別ですが、皆さんの作品は発表会や演奏会、大会などの

「ライブ」で披露することが前提です。既存曲のように何度も繰り返し聴いてもらえたり、歌詞を読み込んでもらえたりすることはほとんどありません。すなわち、歌詞は耳から入る「一期一会」なものだといえます。そう考えると、深みのある言葉や難解な言い回しは効果が薄くなる可能性があります。

また、抽象的な言葉を使うと言いたいことが伝わりにくいと指摘します。直接的ではない分、一見カッコ良く見えますが、結局何が言いたいのかとなってしまうことの方が多いのも確かです。しかし、その「思い」にいたった背景をプラスすることで、より多くの共感が得られるような歌詞になるとのことです。

作詞のコツ

大館先生の「作詞のコツ」を要約すると、まず、言葉選びとして「視覚的な表現」を使うと効果があるということです。例えば、「泣く」という言葉を、視覚的に「涙をこぼす」「目に光るものが…」などと言い換えることで、映像がイメージできて感情が入り込みやすくなります。他にも、「恋愛感情として」好き」「悩む」「寂しい」などを、視覚的に表現してみてください。メンバー同士で言い合っているうちに、良い表現が見つかるかもしれません。

作詞のコツ

- 1) 視覚的な言葉を散りばめる
- 2) ベタな言葉避ける
- 3) 単語の意味の広がりで行間を膨らませる
- 4) 漢語を避け、言葉で遊ぶ
- 5) 等身大の「あるある」を歌う

▲資料提供：

中央大学杉並高等学校 音楽部顧問 大館瑞城先生

また、自動化した言葉（ベタな言葉）は心に刺さらず、言葉を「異化」することで引っかかるようになるとのこと。異化とは、見慣れたものを「見たことがない変なもの」にする手法で、例えば「少女が微笑む」はベタですが、「扇風機が微笑む」はだいぶ異化され、暖かい風が吹いてきそうです。しかし、「きしむ床板が微笑む」は行き過ぎかもしれません。ちょうど良いラインを見つけることが大切です。

さらには、ストレートな表現よりも、単語の意味の広がりで行間を膨らませることにつながると、荒井由実の1975年の名曲「ルージュの伝言」を例に解説されました。「あのひとはあわててるころよ バスルームに ルージュの伝言」という歌詞は、発売当時共通のイメージを思い浮かべさせました。ルージュ（口紅）でバスルームの鏡にメッセージが…という場面は、映画やドラマなどで度々登場していたからです。

他にも、同音異義語が多い漢語は避ける、言葉が持つ音やリズムで「遊ぶ」、歌詞の内容を等身大の「あるある」に、しかも「言われてみればあるある」を狙う…といったことが共感を得やすいと言われます。

普段から歌詞だということを考えずに、日常で出会う「あるある」をはじめ、言葉を山ほど書き連ねてストックしておき、その中から絞り込むようにすることが良い方法です。言葉の収まりが悪い時は言葉を置き換えて、耳馴染みの良いものにしていくという流れが有効、とのことでした。

◀作詞は「言葉を編んでいく」こと。日頃から言葉のストックをしておく



印象的な歌詞の参考曲

演歌、歌謡曲、ニュー・ミュージック、J-POP / J-ROCK（邦ポップ／邦ロック）…と移り変わってきた日本の楽曲には、どんなステキな歌詞たちが人々の心の琴線を揺らしてきたのでしょうか。ぜひ楽曲を聴きながら、作詞者の思いやボーカリストの感情、演奏やアレンジなども一緒に研究してみてください。

BUMP OF CHICKEN「天体観測」 作詞：藤原基央



うまくいかなかった恋を天体観測の思い出にオーバーラップさせて綴る。冒頭は今、天体観測をしているかのように始まるが、歌詞が進むにつれそれが過去のことであることがわかる。もう一度キミに会おうとして望遠鏡を担ぐラストが印象的。

太田裕美「木綿のハンカチーフ」 作詞：松本 隆



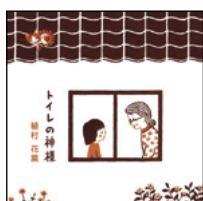
上京していった彼と地元に残った彼女の想いを手紙のやりとりで表現。Aメロでは彼の移り変わってゆく気持ちを、サビではそれに対する彼女の気持ちが語られる。最後にだけ登場するタイトルの「木綿のハンカチーフ」の理由に涙が止まらない。

吉田拓郎「唇をかみしめて」 作詞：吉田拓郎



本人の出身地である広島弁で歌われ、本音で語られているような親近感があり、心の内に秘めた強さと優しさが胸にしみる。映画の主題歌として書き下ろされた楽曲だけに、不器用な主人公の気持ちが絶妙に反映されていて感動を呼ぶ。

植村花菜「トイレの神様」 作詞：植村花菜・山田ひろし



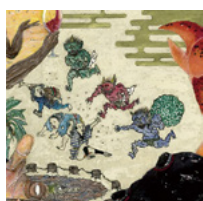
おばあちゃんの思い出をワルツのリズムに乗せて綴る。あるある話やおばあちゃんの知恵袋的なエピソードに胸を打たれるが、とつとつと語るようなAメロと「あ」の母音を最大限に生かしたサビの対比に、込み上げる気持ちが抑えられない。

スキマスイッチ「奏」 作詞：大橋卓弥



「別れ」のシーンが揺れ動く感情と共に描かれる。冒頭の「♪改札の前つなぐ手と手」で世界に引き込まれ、セクションが進むにつれて徐々に情景がイメージされてゆく。男女だけではなく、親子、親友の旅立ちのようにも聴こえ、共感率は高い。

SAKANAMON「鬼」 作詞：藤森元生



まさに「言葉で遊ぶ」とはこのこと。一聴すると単なる言葉遊びに聞こえるが、言葉の音色（ねいろ）が軸にあるとても音楽的な歌詞。高度な演奏のアレンジやプレイも相まって必ずもう一度聴きたくなる。中毒度は「鬼」レベルだ。

NUMBER GIRL「透明少女」 作詞：MUKAI SHUTOKU



「気づいたら俺はなんとなく夏だった」「狂った街がどきどき」といった詩的な表現が魅力。夏の到来への一瞬の感情を女性の服装や街のキラメキで例えるなど、文学的な表現で単なる日常の1ページを歌詞として昇華させている。

西野カナ「トリセツ」 作詞：Kana Nishino



自分と付き合うならココに注意してね、という付き合い初めの初々しい女子の気持ちを「取り扱い説明書」に置き換えて表現。女子も男子も共感する歌詞は彼女の最も得意とする分野だが、ほとんどが実体験ではなくフィクションだそう。

グレース「フレディもしくは三教街」 作詞：さだまさし



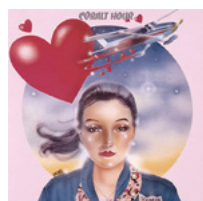
祖母から聞いた少女時代の中華民国・漢口（ハンカオ）での淡い初恋を描く。祖母の回想という形で進む物語は一篇の映画のように異国情緒と共に綴られてゆく。極上のラブ・ソングでありながら、異色の反戦歌でもある。

松たか子「Let It Go 〜ありのままで〜」 日本語詞：高橋知伽江



映画「アナと雪の女王」の挿入歌で、英語詞の原曲に日本語詞をつけたもの。英語発音をしているキャラクターの口の動きにうまく同期させていて違和感がない。歌詞の内容は超訳気味だが、日本人の心に響く歌詞にまとまっている。

荒井由実「ルージュの伝言」 作詞：荒井（松任谷）由実



軽快なリズムとキャッチーなメロディーに乗せて「今」の私の気持ちが語られる。具体的なことは何一つ歌詞には現れないが、現在と（ほんの数時間前の）過去がリアルに目に浮かぶ。ママや My Daring といった単語も楽曲に合っている。

打首獄門同好会「猫の惑星」 作詞：大澤敦史



猫愛がデス・メタルな演奏と共に語り尽くされる。そのギャップもさることながら言葉のハマり具合は完璧でしっかりと耳に届く。サビの「♪猫が住む星に僕らは生きている」という逆転の視点フレーズにすべて納得させられてしまう。

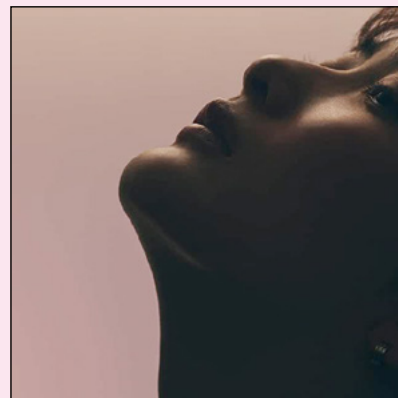


ロック解体新書 ボーカル編

文・佐藤智恵

緑黄色社会 LITMUS

～憂いと力強さを感じさせるボーカル～



2022年、高校の軽音楽部での結成から10周年を迎え、飛躍し続けているバンド、緑黄色社会。音楽のルーツが異なるメンバー全員が作詞作曲に携っており、楽曲のバリエーションの多さも魅力の1つだ。2021年にドラマの主題歌として書き下ろされ、4枚目のシングルとしてリリースされた「LITMUS」は、それまでとは違ったテイストであり、飾り過ぎない歌とボーカリスト、長屋晴子を引き立てるように音数を減らした演奏のすべてにおいて繊細さが光るナンバーだ。

基礎でもありテクニックでもあるロング・トーン・・・

この楽曲のテンポは♩ = 96でミディアム・チューンなのだが、ボーカルは、アップ・テンポ的な勢いとスロー・テンポ的な柔らかさを使い分け、リスナーの想像力を掻き立たせるものになっている。

中でも、わかりやすいのが随所に出てくる「ロング・トーン」だ。Aメロは遠くに飛ばすような伸びやかさ、Bメロの「♪誰より深く私を知っていた」の語尾はフワッとした浮遊感、サビの「♪その手をその目を」の語尾は張りのある真っ直ぐな伸ばし、間奏後の落ちサビでは息を混ぜたウィスパー・ボイス、冒頭のBメロとラストのBメロはビブラート処理…などと、表情が多彩に様変わりしている。ちなみに、ライブで



譜例 Aメロの16分音符に囲まれたロング・トーン。効果的だが注意も必要

はさらに、強弱のついたロング・トーンも使っている。

ロング・トーンは、腹式発声や喉の開きといった基礎を固めるための練習には欠かせないものであり、歌に安定感をもたらすと同時に、使い方によって様々な表現が作り出せるテクニックでもある。ポイントは、音を外さないこととリズムを止めないことだ。この楽曲のAメロとBメロは、16分音符が多用されたフレーズで構成されているが、ロング・トーンの後の16分音符が乱れていないのは、リズムを取り続けることで音の長さや息継ぎの場所を明確にしているからだ（譜例）。

盛り込み過ぎず、強弱で表現する歌・・・・・・・・・・

長屋晴子は声質の振幅が広く、1曲内でのトーン変化を多用したメリハリのつけ方が上手なボーカリストだが、この楽曲ではほぼ行わず、強弱を主としたベーシックな表現方法をとっている。

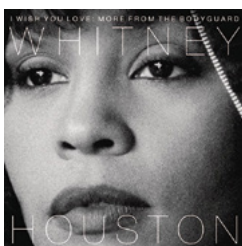
セクションで強弱が変化しているのは当然なのだが、フレーズ単位での強弱のつけ方も絶妙だ。Aメロは音の高低に沿った強弱、Bメロは「♪誰より深く」<「♪私を知っていた」<「♪あなたにだけ言えない」と徐々に大きくなり、サビへの期待感をもたらししている。

ボーカリゼーション（発声法）で表現せず、強弱で情感豊かに歌うことで、一層歌詞の情景が浮かんできやすくなっている。



▲思い通りに表現するには基礎が大事だ

参考にするなら、この曲もオススメ！



Whitney Houston I Will Always Love You

1980年代～90年代を代表する世界的な女性シンガー、ホイットニー・ヒューストンの初主演映画「ボディガード」の主題歌。カバー・ソングだが自身最大のヒット曲となった。幼い頃から教会の聖歌隊で鍛え上げた歌唱力は圧倒的。1992年リリース。



Che'Nelle Believe

オーストラリア出身のシンガー、シェネルが2012年にリリースした日本での3rdアルバム『ビリーヴ』収録。映画「BRAVE HEARTS 海猿」の主題歌として起用され映画と共にヒットした。邦楽と洋楽の垣根を越え、歌詞が伝わってくる歌唱は見事。



ロック解体新書 ギター編

文・岩尾 徹

マカロニえんぴつ ヤングアダルト

～ポップ・チューンにマッチしたロック・ギター～



マカロニえんぴつは、2012年に結成された4人組のポップロック・バンドだ。「ヤングアダルト」は5thミニ・アルバム『season』のリード曲であり、2020年リリースの2ndアルバム『hope』にも収録されている。この楽曲は、彼らのそれまでの音楽性に反して、ストレートな青春応援歌的王道ロックなのだが、ある意味、軽快で爽やかなポップ・サウンドに仕上がっている。そして、その要因の1つとして考えられるのは、ギターのアプローチの仕方にあると言っても過言ではない。

ロック・アプローチ + α でよりポップに・・・

イントロからAメロにかけては、淡々とした8ビートのリズムに乗せて楽曲が展開していき、ベースも曲調に合わせてシンプルにルート音を8分音符で刻んでいる。このような場合、ギターはルートと5度の音を使った「パワー・コード」で、ベースに合わせて8分音符でミュート・バックングすることが一般的だ。しかし、低音が強調され、必要以上の重厚感がロック・テイストを強める可能性もあり、Aメロとのマッチングを考えるとあまり好ましくない。そこで、この楽曲ではルートよりも1オクターブ上の音域、ギターであれば4、3弦あたりを使って8分音符のミュート・バックングをすることで、軽快感を生み出している。

また、バックングに使用している音も、それぞれの和音感がより感じられるコードの構成音を選んで弾くことで、各コードの印象が明確になり、結果として歌のメロディーがより印象的なものになっている(譜例)。



譜例 コードが変わっても、なるべく共通音を探して弾くのがコツ

意味深い言葉で綴った歌詞とキャッチーなメロディーのBメロとサビは、グッとくるコード進行をエレキ・ギターがかき鳴らす元気なロック・サウンドになっている。Aメロとの対比があるおかげで、単なるポップ・チューンではなく、骨太でドライブ感がありながらポップ・テイストもある楽曲に仕上がっているのだ。

楽曲の構成パーツの1つであるギター・ソロ・・・

この楽曲は、ギターがメインの王道ロックなアレンジだが、間奏はギター単独でソロを弾くのではなく、シンプルでメロディアスなラインをシンセサイザーとユニゾンで奏でている。

曲間でギターがいわゆる「ソロ」というものを単独で弾くと、その楽曲の中に「弾いているギタリストの世界観」が生まれてしまう。もちろん、それがほとんどの場合その楽曲に対してプラスの方向で相乗効果を生み出しているのは言うまでもないが、楽曲全体のイメージは多少変化してしまうものだ。

そこで、ソロというよりも、まるでギターとシンセサイザーのアンサンブルというような形態を取ることで、楽曲のイントロからエンディングまでのイメージをあまり変えてしまうことなく、トータル的なポップ・テイストを生み出すことに成功しているのだ。



▲ユニゾンで弾く時は気持ちに合わせて弾こう

参考にするなら、この曲もオススメ!



Oasis Rock'n'Roll Star

ギャラガー兄弟を中心としたイギリスのバンド、オアシスの1995年にリリースされた1stアルバム『Definitely Maybe』収録の楽曲で5枚目のシングル。ポップでキャッチーなメロディーと荒々しいギター・サウンドのバランスが絶妙。



BOØWY ONLY YOU

1990年前後に一世を風靡した伝説のバンド、BOØWYの5thシングル。ポウイ・サウンドの真骨頂とされるバンドの代表曲。ロック・テイストにうまくポップなエッセンスを取り入れた布袋寅泰のギター・バックングが秀逸。1987年リリース。



ロック解体新書 ベース編

文・山田潤一

Vaundy 踊り子

～楽曲に没入させるループ・ベース～



「踊り子」は、現役大学生ながら、日本の音楽シーンを牽引するシンガー・ソング・ライター、Vaundy が 2021 年に配信限定でリリースした楽曲だ。公開されてから 1 年以上たった今でも根強い人気があるが、昨今では珍しく、とてもシンプルな作りで、コード進行も 8 小節の繰り返しが続いている。ベース・ラインも、あえて同じフレーズを繰り返すことで、聴く人がこのフレーズに没入できるようになっている。しかし、そこには細かい音楽的テクニックが隠されているのだ。

コード進行をスムーズにする音使い・・・・・・・・

ベースは、ループするコード進行 G → B7 → Em → C → Cm の中で 8 分音符のルート弾きを基本としているが、コードが変わる時にそれぞれ 1 音追加することでコード同士のつながりをスムーズにしている（譜例）。

G → B7 の時は、経過音として A を追加して G → A → B という流れになっている。こうすることで、ソーラ→シとスケールをなぞるように音程が上がり、コードの移動をスムーズにしている。次の B7 → Em も、B → F# → E となっているのだが、コード B7 の構成音の中で F# は 5 度の音だ。スライドを使用して単にメロディアスなフレーズを弾いているだけでも聴こえるが、コード Em から見た時の F# は 2 度の音で、すぐ隣の音になる。不安定な音を経由することで、音のつなが



譜例 コード同士のつながりをスムーズにするベース・ラインの経過音

りがスムーズに感じられるのだ。

同様に、Em → C の時は E → D → C、Cm から G に戻る時は C → B → G となっている。どちらも下降するスケールが自然で、シンプルなループ・フレーズにもメロディアスに聴かせる工夫がされている。

ループする難しさ・・・・・・・・・・・・・・・・

ループするベースのフレーズは、音の抜き差しで抑揚をつけている。同じことの繰り返しというのは実は難しい。例えば、サビまではベースとドラムだけで、音数が非常に少なく、サウンドを引っ張っているのはベースだ。この時に少しでもリズムがよれたり、ピッキングが安定しないと「ループ感」が失われて、違和感が出てしまう。しかし、この楽曲ではどのセクションもほとんど同じニュアンスでプレイされている。

前項で述べたように、ベースは基本的にルート弾き＋経過音だが、大きく違うのは B7（3 弦 2 フレット）→ Em（3 弦 7 フレット）に移動する時に弦を「スライド」させて弾いているところだ。他のコード変化の時はシンプルな弾き方をしているが、ここではあえて印象的なスライドを入れることで、8 小節間の中で最も目立つフレーズになっている。

ただ、このスライドが曲者で、弾き始めのポイントがズレたり、速度が変わるとすぐにニュアンスが変わってしまう。毎回、同じニュアンスにするためには、かなりの集中力が必要となる。



▲スライドのニュアンスも毎回同じになるように

参考にするなら、この曲もオススメ！



山下達郎 クリスマスイブ

シンガー・ソング・ライター、山下達郎の 12th シングルで、クリスマス時期には定番の楽曲。ベース・ラインは基本的にルート弾きだが、淡々と弾いているだけで、安定した粒立ちの良いプレイが楽曲を支えている。1983 年リリース。



The Beatles Come Together

世界的なロック・バンド、ザ・ビートルズの 1969 年にリリースされた 11th アルバム『Abbey Road』収録。イントロのスライドを駆使したベース・フレーズはあまりにも有名。スライドのスピード感などのニュアンスが毎回同じで、クセになる。



ロック解体新書 ドラム編

文・辻 伸介

リュックと添い寝ごはん 青春日記

～「イマドキ」でクレバーなドラム～



2020年3月、当時、現役高校生だった3ピース・バンド、リュックと添い寝ごはんの初全国流通ミニ・アルバム『青春日記』のラストを飾る、アルバムと同名の楽曲。等身大な、まさに「青春」な歌詞と甘いボーカル、グッとくるコード進行が印象的だが、それを表現する演奏も飾り気のないストレートなプレイが胸に迫ってくる。ドラムは、テンポの速い演奏に対して女性ドラマー特有の柔らかいビートが心地良く、フレージングやサウンドも工夫されている。

フレーズの押し引きがクレバーなドラミング……

ドラムに限らず、速いテンポの楽曲のフレーズは当然ながら演奏することは難しいものだ。特に、ドラムは肢体を駆使して演奏する楽器なため、テンポへの対応が大きなポイントとなる。

この楽曲のイントロは、ドラムのピック・アップで軽快にはじまるが、この軽快さはハイハットの16分音符刻みにある。テンポは♩=198ほどなのでかなり大変だ。普通は、このテンポなら4分音符のハーフ・オープンでロックな感じにしていまいそうだが、バンドのカラーや楽曲の世界観には合わないかもしれない。このパターンの方が、ライブ・ステージでも盛り上がり必須だろう。面白いのは、8小節目のブレイクの時に「2拍3連符」でスティックを鳴らしていることで、緊張感と期待感のある立派な「イントロ」として成立させている（譜面）。

スネアの連打が激しいインターロードを超えた先の、ギターが演奏し



譜例 イントロの7、8小節目。最後のブレイクで2拍3連符のスティック・カウント

ないAメロでは、1コーラス目と2コーラス目でパターンが変わっている。しかも、どちらもスピード感を損ねず、より疾走感を演出するものになっている。1コーラス目は、連続した8分音符のルート弾きをするベースに対し、2小節ごとにバス・ドラムがシンコペーションをしている。これは、ボーカルのメロディーにアクセントを合わせているわけでもなく、ドラム独自のリズム・パターンだ。しかし、これによってギターがいなくてもフレーズの重なりにより厚みが出て、ギターが入ってくる2回し目のAメロがより効果的に聴こえる。2コーラス目のAメロは、ベースとユニゾンする8分音符の裏を強調した「遊び」が面白い。ポイントは、ギターが入ってきてもドラムはそのまま裏打ちを続けていくことだ。

どれも、フレーズの「押し引き」がかなり練られたクレバーなアレンジだと言える。

ドラムのサウンド・メイク……

基本的には、ナチュラルなサウンドでレコーディングされているが、スネアはイマドキの音作りで、楽曲のキーから少し外れた倍音をあえて強調している。こうすることで「粗野」な感じが演出されているのだが、実際に演奏する場合は、スネアはスティール、ウッドのどちらであっても一般的なチューニングとノー・ミュートで良いだろう。



▲等身大プレイと音作りが「イマドキ」のドラミング

参考にするなら、この曲もオススメ！



MR.BIG Addicted to that Rush

既に輝かしいキャリアのあった4人が結成したアメリカのスーパー・バンド、ミスター・ビッグの1stアルバム『MR.BIG』のオープニング曲。ハイハットとスネアでの緊張感あるイントロ・フレーズから魅力爆発！1989年リリース。



UNICORN Maybe Blue

卓越したテクニックと才能を持つメンバーが揃ったバンド、ユニコーンの1987年にリリースした1stアルバム『BOOM』に収録。キャッチーなボーカルに高度な楽器アレンジが他のバンドとは一線を画す。ドラムのスピード感にも注目だ。

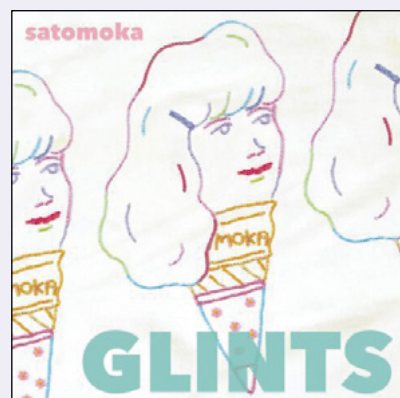


ロック解体新書 キーボード編

文・鳥居克成

さとうもか オレンジ

～巧みに構成されたキーボード・アレンジ～



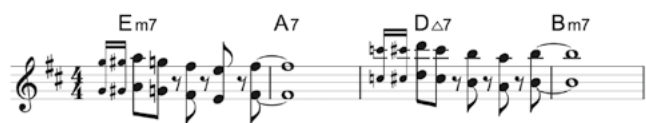
2021年にメジャー・デビューしたシンガー・ソング・ライター、さとうもかの「オレンジ」は、インディーズ時代の2020年にリリースされたアルバム『GLINTS』に収録されている楽曲だ。彼女から彼氏へ贈る甘く切ないラブ・ソングで、ミュージック・ビデオは以前からSNSなどで人気が高かった。メッセージ性の強い歌詞にピアノ、オルガンを中心としたポップな感覚と軽快なリズム・アレンジが楽曲によくマッチしている。

役割を分けたピアノの多重録音・・・・・・・・・・

この楽曲のアレンジの特徴として最も注目すべき点は、ピアノのアレンジだ。この楽曲ではピアノだけで4トラック録音されている。つまり、4つのピアノ・パートがあるということだ。

基本的なバックギングは左から聞こえてくるパートで、ベーシックなリズム・バックギングを担当している。右には、歌の隙間に演奏される「オブリガート」がオクターブ奏法で録音されており、少しラテン音楽の雰囲気を出している（譜例）。サビでは、センターからピアノのアルペジオが出てきて、キャッチーなメロディーに高揚感を与えている。そして、間奏のピアノ・ソロも別のトラックだ。

ギターでは左右に別々のバックギングを録音するアレンジはよくあるが、ピアノではまれだ。アコースティック楽器の中では最もレンジが広く、両手で演奏することで十分なレンジをカバーできるピアノは、連弾



譜例 Bメロの右チャンネルのフレーズ。オクターブで弾くとラテン感が増す

のような特別なアレンジが施されたものや、ピアノとエレクトリック・ピアノで役割が分けられているアレンジなどは別だが、複数台録音するとまとまりが悪くなってしまう可能性がある。この楽曲では、ベーシックなバックギングとオブリガートを左右に振り分けることで、お互いを邪魔せず、さらにステレオ感も増している。

1つではないオルガンの音色・・・・・・・・・・

ピアノの他には、「グロッケン」などの鍵盤打楽器、2コーラス目のAメロやサビで演奏されているピチカートの「ストリングス（バイオリンなどの弦楽器）」などが使われている。しかし、アレンジの要になっているのは「オルガン」だ。

ピアノをはじめ、この楽曲で使用されている音色は音価の短い減衰系の楽器が多いが、オルガンは同じボリュームで音を持続させることができるという特徴がある。イントロやエンディングではメインのフレーズを担当し、歌の中ではセクションによってリズムミックスなバックギング、サビでは全音符でコード感を出したりしている。

また、セクションごとに音色が変化していることもポイントだ。オルガンは「ドローバー」というスライダーを調節して音色を作っていくが、今ではドローバーをリアルタイムに操作できる機種も多く発売されていて、演奏しながらでも自由に音色を作ることができる。



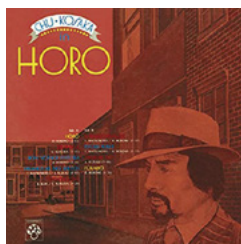
▲シンセサイザーに搭載されているドローバー

参考にするなら、この曲もオススメ！



Stevie Wonder Superstition

アメリカのシンガー・ソング・ライター、スティービー・ワンダーの15thアルバム『Talking Book』からのシングル。クラブ・ネットワークが8トラック録音され、複雑かつ軽快なグルーヴを出している。もともとギタリストに提供された。1972年リリース。



小坂 忠 機関車

1975年にシンガー・ソング・ライター、小坂 忠がリリースしたアルバム『HORO』に収録。ティン・パン・アレーによるバック演奏も素晴らしい。ピアノ、オルガンを中心としたゴスペル調のアレンジと重厚なリズムはまさに機関車。

ローディー：楽器／機材の手配や運搬、メンテナンス

人の役に立ちたい人にオススメです

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はローディーの仕事について、専門学校 ESP エンタテインメント東京／音楽芸能スタッフ科の永井先生に伺いました。

ー ローディーの仕事について教えてください

永井：ローディーは別名「楽器テクニシャン」とも呼ばれる、プロのミュージシャンが使用する楽器を扱う楽器／機材の専門家で、アーティストがライブをする際に楽器のプロとしてメンバーをサポートするような、ライブの現場で働くのが主な仕事です。

具体的には、ライブなどでアーティストが使用する楽器の手配や運搬、メンテナンスやセッティングを担当したり、本番中にギターやベースの持ち替えが必要な場合はステージ上で楽器の受け渡しをします。本番中はステージの袖にいて、自分が手がけた楽器や機材にトラブルが起きないことを祈りながら、アーティストのパフォーマンスを見守ります。あとはライブ本番の日だけではなく、ツアーに向けたスタジオでのリハーサルやレコーディングの現場でも、それぞれ楽器の運搬やセッティング、音作りなどのサポートをします。



▲ライブハウスのステージ裏で弦の交換をしたりします

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良いでしょう

永井：ESP 学園では、ゼロからプロを目指すためのカリキュラムを用意していますので、これといって、入学前に必要なスキルはありません。楽器演奏の経験が必要になりますが、入学後に身につけていけば、十分に間に合います。ただ、興味があることや、やってみたいと思うことに対して、自分で調べて、情報を集めるというのは習慣として身につけると良いと思います。音楽や楽器にかかわらず、専門職というのは簡単に言えば、マニアが活躍する仕事です。「興味のあることには熱中できる」というのは、経験がある人は多いと思いますが、自分はどんなことに対してだっ

たら熱中できるのかを自覚して、それを進路に選ぶと「気が付いたら、プロになっていた」ということも十分にあり得ると思います。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

永井：毎日が音楽漬けになれることは音楽好きにとって、一番楽しいことです。現場ごとにいろいろなジャンルの音楽に触れるので、勉強にもなります。何と言っても楽器を扱う仕事なので、ギターやベース、ドラムが好きなら、仕事自体が楽しいのは間違いないと思います。自分がセッティングした楽器と機材でバンドがライブをして、お客さんが楽しんでのを見た時や担当したアーティスト本人からライブ後に良い感想をもらった時は最高に嬉しく、やりがいを感じます。



▲本番中はライブを見つつ、いつでも動けるように待機！

ー この仕事の大変なところを教えてください

永井：ライブやコンサートの現場での仕事は、本番だけいれば良いわけではなく、機材の搬入作業と準備やリハーサル、本番後のパラスから撤収まであるので、1日あたりの稼働時間が長くなります。バンドに付いてライブツアーを周る際、会場から会場への移動が続く時などは泊りの仕事になることもあるので、体力が必要になると思います。ただ、いろいろな土地に行けたりするので、旅行が好きな人には良いかもしれません！

ー この仕事は、どんな人にオススメですか？

永井：もともと音楽や楽器、ライブが好きなのはもちろんですが、誰かのサポートをする仕事なので、人の役に立ちたいという人にもオススメです。技術の仕事なので、キャリアが長くなればなるほど「自分だから頼まれる仕事」も増え、人との信頼関係やつながりの

温かさを再確認できたりもします。



▲楽器や機材は車が満杯になるほど！積み順番が重要です

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか？

永井：まずは「気遣い」が大切です。担当するアーティストに対してはもちろん、他のスタッフと連携して、お互いに気持ちよく仕事ができるか…これも大切なことです。特にライブの現場ではローディー以外にも舞台監督やPA（音響）、照明など、たくさんのセクションが協力してイベントを作り上げているので、お互いの思いやりが大事です。

2つ目は「技術と知識」です。技術職ではよくあることですが、同じプロの中でも各自の経験からこだわりや工夫している部分に違いがあったりして、とても面白いです。自分なりの考えを持つことは責任感にもつながると思います。

3つ目は「確認」です。必要な楽器の準備はすべてできているか、イベント全体の流れは把握できているか、機材車の駐車場所や楽屋の位置、ローディーの作業スペースは会場のどこに設けるかなど、スムーズに仕事をするための確認事項がたくさんあります。「きつとこうだろう」とか「よくわからないけど、これで良いだろう」というのをなくすだけで、安心してライブの本番を迎えられます。



▲フェスでは、より多くのスタッフと協力して働きます



やりたいこと
が見つかる!

音楽・芸能・楽器の専門学校

TOKYO

ESP

Entertainment

音楽アーティスト科

ヴォーカルコース
ダンスヴォーカルコース
シンガーソングライターコース
ギターヴォーカルコース
サウンドクリエイターコース
ギターコース
ベースコース
ドラムコース

声優芸能科

声優養成コース
▶演技専攻 ▶アーティスト専攻
俳優養成コース

音楽芸能スタッフ科

アーティストスタッフコース
▶マネージャー/レコード会社専攻
▶ファンクラブ/デザイン専攻
レコーディングコース
PA&レコーディングコース
PAコース
照明コース
ライブハウスコース
ローディーコース
舞台製作コース
企画制作コース
音楽スタッフ総合コース
▶プロダクション専攻
▶サウンドエンジニア専攻
▶照明/映像専攻

ピアノ調律科

ピアノ調律コース
ピアノ/管楽器コース

管楽器リペア科

管楽器リペアコース
管楽器/打楽器コース

ギタークラフト科

ギター製作コース[2年制]
ギター製作総合コース[3年制]
▶ギター製作専攻
▶ギターリペア専攻
▶アンプ・エフェクター専攻
▶ギターデザイン専攻
□ 楽器技術研究科

OPEN CAMPUS

体験授業・学科共通説明会・コース別オンライン個別相談会

10月9日(日) 11月13日(日) 12月11日(日) 1月29日(日)
2月26日(日) 3月5日(日) 3月26日(日)

「平日学校見学会」・「オンライン学校説明会」等も開催中!

お申込み・体験授業の詳細はコチラ >



学校法人イーエスピー学園

専門学校

ESPエンタテインメント東京

入学事務局(本館)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19

TEL:03-3368-6840/FAX:03-3368-6815



0120-37-6986

<https://www.esp.ac.jp/tokyo/>



卒業生に伺いました！（のあ.さん）

表現したり、発信するのが好きな人に向いています

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は専門学校東京ビジュアルアーツを卒業し、現在はバンド活動やアーティスト・サポート、ライブ配信などで活躍されている、のあ.さんにお話を伺いました。

— まずはプロフィールを教えてください

のあ.：中学、高校時代と軽音楽部に所属し、ドラム&ボーカルを担当していました。3歳からエレクトーンを習い始めて、幼少期から音楽に触れていた環境だったこともあり、いろいろな部活動を見学してみたのですが、自分に合っていると感じたのが軽音楽部だったんです。それに、今まで馴染みがなかった楽器にも触れることができると思ったので、入部を決めました。私が通っていた学校は中高一貫校だったので、6年間軽音楽部に在籍し、最後は部長を務めました。バンドを組んで好きな曲をコピーしたり、演奏会やコンテストにも出ていたのを覚えています。高校卒業後は上京して、専門学校東京ビジュアルアーツのミュージシャン学科（現在は音楽総合学科）のドラム&ボーカルコースに入学しました。

— 東京ビジュアルアーツに入学した決め手を教えてください

のあ.：どうしても上京して音楽活動がしたいと考えていたので、「ドラム&ボーカルを学べるところはないかな…」と調べていたところ、東京ビジュアルアーツが検索で見つかりました。「ここだ！」という感じで、見つけた時は嬉しかったです。

たくさんの思い出があるのですが、特に印象に残っているのは「バンド・アンサンブル」の授業です。普段、なかなか関ることがない楽器パートの人たちや同級生とセッションをする授業なのですが、「この子って、こんな風に歌うんだ！」とか「このベーシストのグルーブ、かっこ良いな…」など、たくさん刺

激を受けました。邦楽も洋楽も演奏したのですが、特にスピッツの「ロビンソン」を大胆にアレンジしたり、ソロを盛り込んだりしたのが楽しかったです。

— 卒業した後について教えてください

のあ.：卒業後は、組んでいたバンド活動と並行して、アルバイトをしていました。しばらくして、バンドが解散してしまうのですが、自分のキャリアを積みたいと考えて、アーティストのサポート活動をするようになりました。その後、新たにバンドを結成したため、再びバンド活動に専念しつつ、ライブ配信にも取り組んで、現在に至ります。

— 様々な経歴をお持ちですが、これらの楽しいところを教えてください

のあ.：練習を繰り返したり、準備する期間というのは大変ですし、どうしても苦痛に感じてしまうと思います。クリエイティブな作業や仕事には付き物ですが、それを乗り越えた時やお客さんの前でパフォーマンスをしたり、世間に公表できるようになったタイミングや新曲がラジオなどで流れた時には何物にも変え難い達成感や、やりがいを感じます。演奏を聴いてくれた人たちから「かっこ良かったよ！」とか「元気をもらえました！」みたいな声を聞けるのが嬉しいですし、それがあって、何でも乗り越えられるのだと思います。

— バンド活動やアーティスト・サポートは、どんな人にオススメですか？

のあ.：何かを作り出すことが好きな人が向い

ていると思います。クリエイティブなことが好きで、自分の気持ちやメッセージを発信したり、形にするのが好きな人。そして、お金に囚われなくても続けられる人でしょうか…（苦笑）。

これは私自身の経験なのですが、アーティスト・サポートを続けていく中で、シンガーさんや関係者の方々と信頼関係を築いていき、「この金額をお願いします！」と言われたことがあって。最初に条件を提示していただいたので、譜面に書かれている通りに演奏するだけで良いところなのですが、「もっと良いドラムを叩きたい！」と考えたり、アーティストがもっと映えるように自身のアイデアを加えたり、提案をすると、それは相手の期待以上の仕事をすることになるんですよ。つまり、提示していただいた金額以上の仕事をするようになるので、相手の期待を上回る成果を出したい人や報酬に関係なく、今の自分にできる最高のパフォーマンスをしたい人に向いていると思います。

— 何かを作り出したり、クリエイティブな仕事に従事するのに大切なことは何でしょうか？

のあ.：たくさんあると思うのですが、一番は「熱い気持ち」ではないでしょうか。「音楽が好き！」という気持ちが大切で、私自身、いろいろな失敗をしましたし、投げ出したくなるようなこともたくさん経験したのですが、「音楽」が心の拠りどころですし、音楽を好きな気持ちがあったから、今まで続けることができたので、その気持ちがあれば、何でも乗り越えられると思います。

それから、体調管理と元気な気持ちも大切です。どこに行っても、その人の第一印象って、大切ですよ。視線が合わず、まったくコミュニケーションが取れない無愛想な人よりもハキハキとしていて、明るい人の方が印象も良く、一緒に仕事をしたいと思うはずです。それには体調管理も関わってくるので、大事な場面で体調を崩さないためにも、日頃から気をつけておくのが大切だと思います。



▲卒業後はバンドやアーティスト・サポートなどで活躍中



▲「音楽が好き！という気持ちが大切」と話すのあ.さん



Vocal Course
Guitar Course

Bass Course

Drums Course

Sound Creator Course

Public Address Course

Stage Lighting Course

Recording Course



General Music Department 音楽総合学科

授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



Vocal / Guitar / Bass / Drums



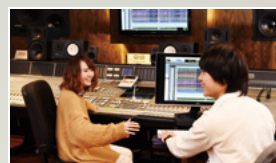
Sound Creator



Public Address



Stage Lighting



Recording

豊富な実践型授業 「業界に求められる」を目標とした実践型授業



アーティスト写真撮影

東京ビジュアルアーツの学内には写真スタジオが多数あり、写真学科の学生と自身のイメージを相談しながらアーティスト写真を撮影します。



オリジナル作品制作

一人ひとりオリジナル楽曲を制作します。作曲をしてアレンジし、レコーディングスタジオで録音、ミックス、編集、マスタリングを行い、配信デビューまでを授業で行っていきます。



MV撮影

オリジナル楽曲のMVを作ります。映像学科と合同授業で企画から納品までのプロセスを学び、自身のプロモーションに活用することができます。

TVAオープンキャンパス

経験不同

参加無料

要予約

12/11 (SUN), 24 (SAT), 25 (SUN) 来校 / オンライン

ミュージシャンではボーカルやプレイヤーのパート別レッスン、課題曲でのバンドレッスン、スタッフではライブホールでPA・照明体験、スタジオでサウンドクリエイターのお仕事を体験しよう！



ご予約はこちら！

現役で活躍するプロの先生や在校生が丁寧にサポートするので、ぜひお気軽にご参加ください！

SPECIAL DREAM CAMPUS 開催！



【TOKYO CRAFT MUSIC】

スペシャルゲスト：4s4ki

電脳音創主降臨！気鋭のアーティストが教えるワンルームミュージック開催！

開催日時：12/18(日) 13:30~16:00



ご予約はこちら！

TOKYO
VISUAL
ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 東京ビジュアルアーツ
専門学校

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp



設置学科：音楽総合学科／映像学科／マスコミ出版・芸能学科／写真学科／特殊メイク学科／パフォーミングアーツ学科／ダンス学科

照明にまつわる仕事

光の演出で多くの観客に感動を届けます

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は照明にまつわる仕事について、日本工学院専門学校／コンサート・イベント科の島立先生に伺いました。

ー 照明にまつわる仕事全般について教えてください

島立：コンサート照明の仕事は大きく3つの過程に分類することができます。

まずは「事前準備」です。コンサートに使用する照明機材の選定や照明を仕込むための図面の作成から取りかかります。本番のセットリスト（曲順）が決まると、曲を事前に聴き込み、大まかな照明のデザインを決めています。

次は「本番までの作業」です。準備した図面を基に照明機材を会場へ持ち込み、仕込み作業を行います。明かりの調整やリハーサルを入念に行い、照明の演出を完成させた後に、いよいよ本番を迎えます。

本番終了後は「撤収作業」となります。コンサート終了後に使用した機材を撤収します。このように準備、本番、撤収を繰り返し、コンサートの照明スタッフとして仕事を進めていきます。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

島立：中学校、もしくは高等学校で学ぶ電気の知識を復習しておくといいです。照明の仕事は電気を扱う仕事ですので、電気計算などの基礎知識が必須です。本校でも電気に関連する授業は改めて実施しますが、オームの法則や電力、電圧、電流などがどのようなものであるのか、事前の理解を深めておくことをオススメします。

また、学校の勉強ではありませんが、好きなアーティストやパフォーマーのコンサートやライブなどの映像（DVDやYouTube）を

よく鑑賞し、印象に残った場面や「カッコいい！」「感動した！」といった演出を書き留めてみることも良いですね。その際のアドバイスとして、印象に残った場面では、演者はどのように見えていたのか、ステージは照明で何色に染まっていたのかといったことを意識し、鑑賞してみてください。あとは今まで触れてこなかった音楽のジャンルを聴いてみたり、参加したことのないイベントやライブの動画を視聴し、コンサート業界への視野を広げておくことも有効です。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

島立：アーティストにはコンサートやライブを通して、観客に届けたい気持ちやメッセージがあります。光の演出で、そのお手伝いができることはコンサート照明という仕事の魅力の1つです。アーティストのパフォーマンスと自身がデザインした照明演出が合致し、多くの観客へ感動を届けることができた時は他の仕事にはないようなやりがいや達成感を得ることができると思います。さらに、自分のイメージや発想を自由に表現できることも、この仕事の魅力です。

ー この仕事の大変なところを教えてください

島立：「光の演出を通して、アーティストのメッセージなどを届けることが楽しい」と述べましたが、実は照明演出を考えることはとても難しく、大変な作業でもあります。自分自身が良いと思った照明演出でも、アーティストが伝えたいものがうまく表現できないことや観客に違和感を与えてしまう場合は演出を考え直さなければなりません。細部までこだわりを持って、適切な演出を考える必要があります。

また、コンサート照明は基本的に機材の仕込み作業が伴います。ライブハウスや劇場など、照明機材があらかじめ仕込まれている会場もありますが、アリーナやドーム、スタジアムなどのコンサート以外にも用途がある会場の場合はステージも含めて、すべてを仮設するため、より多くの機材を仕込む必要があります。演出によっては重量のある機材を扱うこともあるので、体力もある程度は必要です。

ー この仕事は、どんな人にオススメですか？

島立：光の演出によってコンサートを彩る仕事なので、デザインに興味のある人やクリエイティブなことが好きな人に向いていると思います。また、昨今の照明演出はPCを用いて作業を進めることも多いので、趣味などでPCを使用することが多い人にもオススメです。また、「自分の中のイメージや発想を自由に表現してみたい！」「中学校や高等学校の文化祭や音楽祭などの行事が好き！」といった人にもオススメしています。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか？

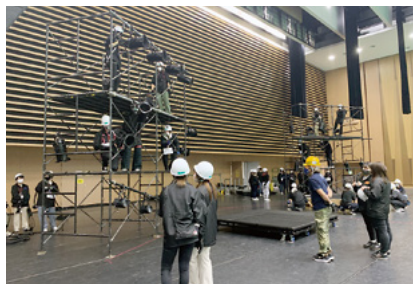
島立：1つ目は「コンサート照明を好きでいること」です。どの仕事にも同じことが言えますが、楽しいことばかりではなく、時には大変なことや辛いこともあります。それでも「コンサート照明が好き」という気持ちを持ち続けることが、この仕事を続けるのに一番大切であると思います。

2つ目は「協調性」です。コンサートは照明だけでは成り立ちません。アーティストはもちろんですが、制作・舞台・音響など、多くの他セクションのスタッフと1つのコンサートを作っていきます。周囲との協調性、意思疎通や助け合う気持ちがとても大切です。

3つ目は「感受性を高めること」です。コンサート照明は空間を光でデザインする仕事です。会場を夕焼けや星空、あるいは雪景色などに演出することが求められます。例えば、綺麗な夕焼けとは何色なのか、満点の星空はどのような色に染まっているのかなど、普段の生活の中から感じ取ることがとても大切です。



▲照明機材の基礎実習



▲片柳アリーナでのイントレ実習

RECORDING
ENGINEER

DANCER

ONE WITH MUSIC!

プロもうらやむ充実した施設・設備。業界屈指のスキルを有した講師陣。

強力な業界デビュー&就職サポートで将来も安心。

あらゆる音楽好きにマッチした環境の日本工学院で、

あなたの想いを音楽に乗せて奏でよう!

VOCALIST

MUSICIAN

CONCERT
STAFF

日本工学院

×

avex entertainment

Starline
84.7MHz
starline847.com

FMヨコハマ

「Starline」
毎週土曜日20:30~0.A.

(パーソナリティ)

坂詰美紗子(本校卒業生)
中村豪(やるせなす)

オープンキャンパス+体験入学

12/11(日) 1/9(月・祝) 2/5(日)

蒲田校のみ

詳しくはホームページへ

ミュージックアーティスト科

職業実践専門課程

蒲田キャンパス

八王子キャンパス

プレイヤーコース / ヴォーカリストコース / サウンドクリエイターコース

コンサート・イベント科

職業実践専門課程

蒲田キャンパス

八王子キャンパス

コンサート制作コース / コンサートPAコース / コンサート照明コース /
コンサート舞台コース / イベント企画コース

音響芸術科

職業実践専門課程

蒲田キャンパス

八王子キャンパス

レコーディングエンジニア専攻 / MAエンジニア専攻 / ラジオスタッフ専攻

ダンスパフォーマンス科

職業実践専門課程

蒲田キャンパス

プロダンサー専攻 / バックダンサー専攻 / ダンス&ヴォーカル専攻 /
コレオグラファー(振付)専攻 / ダンスインストラクター専攻 /
テーマパークダンサー専攻

We live for music
Real Dreams
2022

12/10 開場▶13:00
開演▶14:00

会場▶片柳アリーナ

(日本工学院専門学校 蒲田キャンパス内)

詳しくはコチラ

<https://www.neec.ac.jp/realdreams/>



SPECIAL GUEST ARTIST



藍井エイル

日本工学院 ミュージックカレッジ

日本工学院専門学校

日本工学院八王子専門学校

☎0120-123-351 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22

☎0120-444-700 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1

<https://www.neec.ac.jp/>

LINE @nihonkougakuin

TW @neec_official

IG nihonkogakuin

入学願書
受付中!





2023年度より
ポピュラー音楽コースは
**ポップ&
ロックミュージック**
コースに
名称変更します。

Pop & Rock Music, Jazz

昭和音楽大学 | 昭和音楽大学短期大学部
ポップ&ロックミュージックコース
ジャズコース

特設ページOpen! ▶



受験講習会



個人レッスンでプロの技を身につけよう!

11/27日 2023 1/22日 3/26日

●実技個人レッスン ●ポピュラー音楽理論講座 他

オープンキャンパス



12/11日 12/25日 2023 3/25日



冬期講習会



12/24土~27火 ●実技個人レッスン ●DTM講座
●ポピュラー音楽理論講座 他

アンサンブルセミナー



本学教員がアドバイス!! ジャムセッションを楽しもう。

個人またはバンド
単位で参加可能 2023 3/26日



受験対策スクール、
パスウェイズ
入室生募集中!

Pathways

音大受験生に対し、本学の講師陣が
継続的に個人レッスンをを行います。
[対象: 高校生(既卒者含む)、中学生]
詳細は特設サイトで▶



▶ 10月現在の情報です。日程や内容は変更となる場合がありますので、詳細や最新情報はウェブサイトをご覧ください。◀

お申込・詳細はウェブで
行こうよ! SHOWA!
~昭和音大受験生応援サイト~

サイトへは
こちらから!

お問い合わせ・資料請求/入試広報室

☎ 0120-86-6606

✉ nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

📶 オンライン個別相談、実施中!

[平日11:00~18:00(1回30分程度)]

本学教員・進学アドバイザーが質問にお答えします。

◎希望日の3日前までにお申込ください。

教員紹介

(2022年10月現在)



稲葉智(Go) 稲葉政裕(Go) 内田充(Go) 梶原順(Go) 福原将宜(Go) 古川昌義(Go) 川崎哲平(B) 櫻井哲夫(B) 白船睦洋(B) 種子田健(B) 古館恒也(B) 安川大樹(B) あらきゆうこ(Dr) 荒山諒(Dr)



石川武(Dr) 今井義頼(Dr) 江口信夫(Dr) 川口千里(Dr) 小山太郎(Dr) 齋藤たかし(Dr) 則竹裕之(Dr) 波多江健(Dr) 平川象士(Dr) 横山和明(Dr) 秋田慎治(Po) 安部潤(Po) 桑野洋子(Po) 新澤健一郎(Po) 田中菜穂子(Po) 力石理江(Po)



林良(Po) 守屋純子(Po) 岡崎正典(Sax) 近藤和彦(Sax) 斎藤尚久(Sax) 本田雅人(Sax) エリック・ミンロ(Tp) 岡崎好朗(Tp) 清水庫弘(Tp) タイガー大経(Tp) 田中充(Tp) 池田雅明(Tb) 駒野逸美(Tb) 秋葉隆行(Vo) 大槻水澄(Vo) Mingo "hook" Onda(Vo)



Gajin(Vo) 斉田佳子(Vo) 坂本卓也(Vo) 柴矢裕美(Vo) SHUUBI(Vo) 白井友紀(Vo) 白駒静海(Vo) 藤井makoto 藤井子(Vo) 高田三郎(Vo) 名知玲美(Vo) 西司(Vo) はんごさとこ(Vo) 吉川智子(Vo) 中崎英也(Comp) 森尾史(Chord P)

★タイガー大経客員教授は年に数回、特別レッスンを行う予定です。

軽音協の出版物



マンガでわかる! ロックな楽典 (kindle 版) 好評発売中!

この本は漫画で読む基礎の音楽理論書です。軽音楽部の高校生にもわかりやすく譜面の読み方や基礎の音楽理論を学んでもらおうと、2014年からデジタル楽器&機器ファン、エレキ・ギタリストのための雑誌「DiGiRECO/Electric Guitar」に好評連載されていた記事をNPO 法人全国学校軽音楽部協会が監修／編集して、デジタル書籍として1冊にまとめました。現在の、日本のロックに対応した楽典に、マンガの解説ページを追加した豪華版で登場です。 著者：辻 伸介／作画：榎田道也

1,000 円 (税込)



LINE スタンプ発売中!

楽器で気持ちを伝える
動く スタンプ ¥250



ロックな楽典

歌田メイ、歌田ダン、半ズボン先生 各 ¥120



ロックな楽典
：歌田メイ Part 1



ロックな楽典
：歌田ダン Part 1



ロックな楽典
：半ズボン先生 Part 1



ロックな楽典
：歌田メイ Part 2



ロックな楽典
：歌田ダン Part 2



ロックな楽典
：半ズボン先生 Part 2



次号
予告

DiGiRECO.JR

12月20日 (火) 発行

特集

お年玉で揃えたい
ワンランク・アップ
するための機材選び (仮題)

ロック解体新書、みんなの軽音楽部、イベントレポート



全部わかるかな？

軽音ミュージッククイズ

MUSIQuiz 7



第1問 奏法 & テクニック



難易度



音楽用語で言う「ボルトメント」とはどんなテクニック？
知らず知らずのうちにボーカルや弦楽器でやっているかも…。



エレキ・ギターやエレキ・ベースの音を出すための機材「アンプ」。正式には何という名前でしょう。

- A：アンパイア
- B：アンプリファイア
- C：アンプル

第2問

楽器・機材

難易度



第3問

音楽理論



難易度



バンド・アレンジにもよく用いられ、本来はメロディーなどのリズムに対して使われる「シンコペーション」とは、音楽理論的にどういう意味？



1981年にアメリカで開局した音楽専門チャンネル「MTV」は、当時どんな画期的な放送をしていた？

- A：インターネット配信
- B：24時間放送

第4問

音楽史

難易度



全問、答えられたかな？
今わからなくても、答えを知って覚えればいいんだ。
目指せ、軽音楽の「ものしり博士」。

正解と詳しい
解説はこちら…





Greco[®]

Choose your color.

選べる多彩な23カラー

フレキシブルで多彩なサウンドを携えた"WSB-STD"。
まるでカスタムオーダーのような感覚でボディ・カラーをチョイス出来る
トータル23カラーをラインナップ。
※レフト・ハンドは3カラー

WS Series **WSB-STD**
¥ Open Price
Proudly made in Japan

Fender®



Be the One.

本物を掴め

FENDERの創始者レオ・フェンダー。
ラジオの修理業で培った技術を活かして、音楽用のアンプを作り
多くのエレクトリックギターを生み出した。
プレイヤーを天使と呼び、テレキャスターやストラトキャスターなどの名器を作り
サポートを続けた彼が実はギタリストではなかったことは
意外な事実として歴史が語り継いでいる。彼の創造性と情熱だけが
いまに語り継がれる類のない名作を生み出したのだ。
いまや世界のプロフェッショナルに愛されるまでになった
我々のエレクトリックギターのヘッド、ネック、ボディ、PUシステムそのすべては
レオ・フェンダーによる独自のデザインで構成されている。
その完成度の高さから市場には知的財産権を無視した多くの模倣品が
溢れかえることになったが姿かたちを真似ただけのそれらに
レオ・フェンダーの情熱は存在しない。
もしもあなたがギターを手にするならば
創設時より絶えることのないスピリットが宿ったFENDERを掴め。
あなたと本物のギターだけが出せる、オンリーワンの音を世界に響かせて。

DIGIRECO.JR

平成25年12月18日（水）創刊
令和4年11月20日（日）発行

■DIGIRECO.JR（デジタル・ミュージック）第11巻11号通巻57号 ■配布：高等学校音楽部 2,039校
■監修・発行：特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校音楽連合会 〒224-0003 横浜市中区築地4-11-1 中央1-37-6-405

TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

無料